

第1回 新城市総合計画審議会次第

日時 平成30年6月26日（火）

午後6時から

場所 新城市役所4階 4-3会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議事項

(1) 基本構想（案）について

ア 人口の考え方について

イ 将来像について

ウ 第1次総合計画の施策評価について

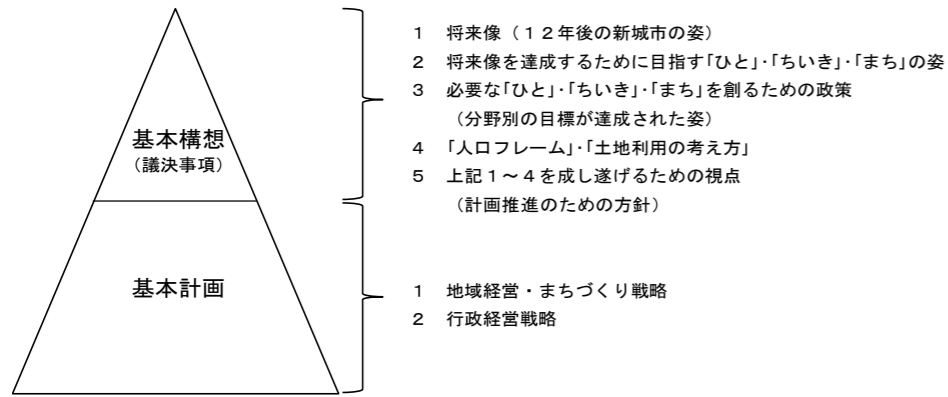
（兼「新城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の評価）

(2) 庁内検討プロジェクトチームにおける策定作業について

第2次新城市総合計画施策体系図（案）

◇前提条件

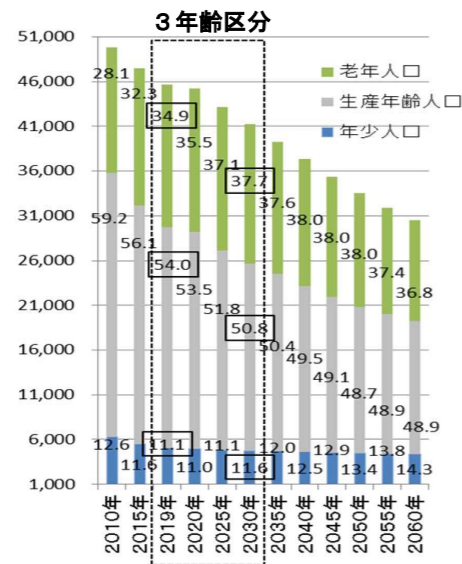
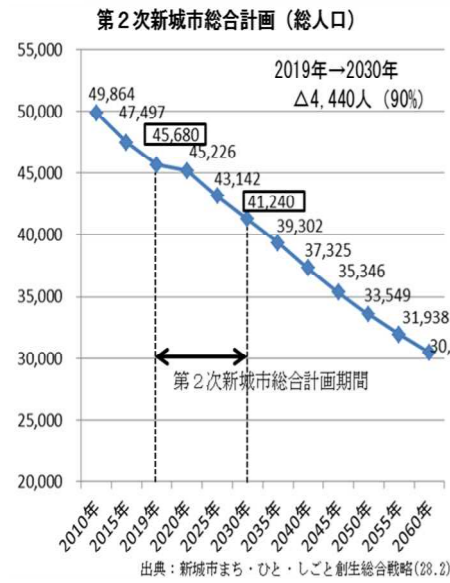
〈第2次新城市総合計画の構成等〉



○総合計画、まち・ひと・しごと総合創生戦略、市長マニフェストの計画期間

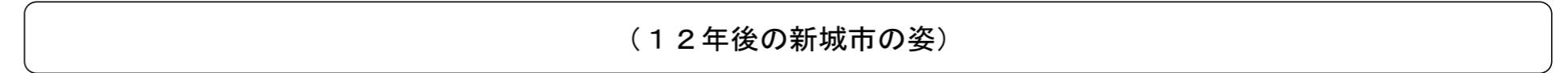
| | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 | 2026年 | 2027年 | 2028年 | 2029年 | 2030年 |
|----------|-------------|-------|-------|-------|-------------|-------|-------|-------|-------------|-------|-------|-------|
| 基本構想 | ← 12年間 → | | | | | | | | | | | |
| 基本計画 | ← 前期 (4年) → | | | | ← 中期 (4年) → | | | | ← 後期 (4年) → | | | |
| 創生総合戦略 | ← → | | | | | | | | | | | |
| 市長マニフェスト | | | ☆ | | | | ☆ | | | | ☆ | |

〈総人口と3年齢区分〉

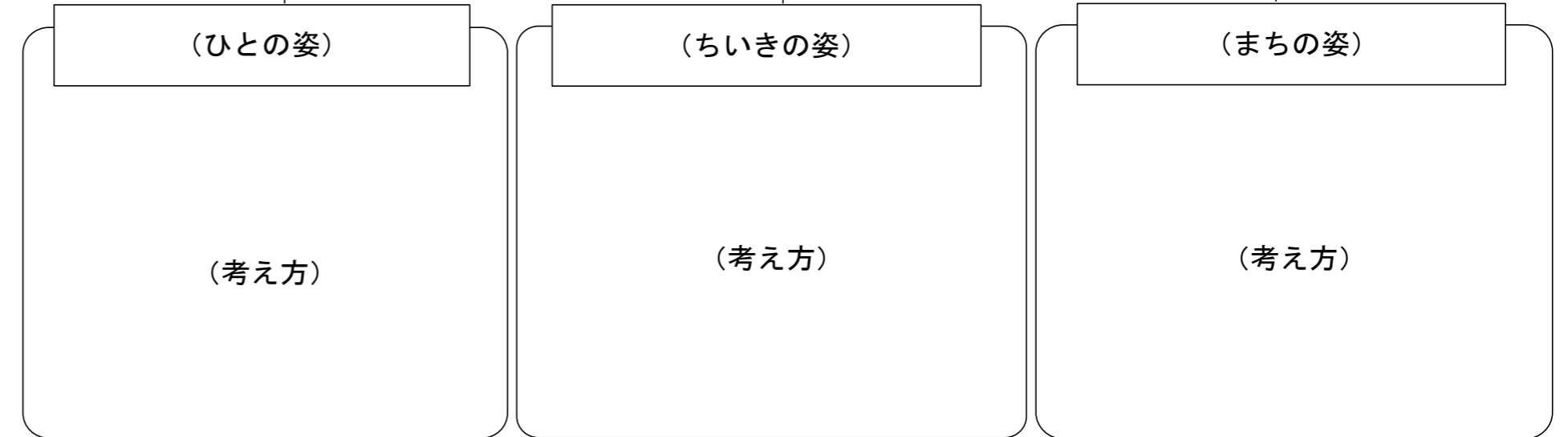


〈土地利用の考え方〉

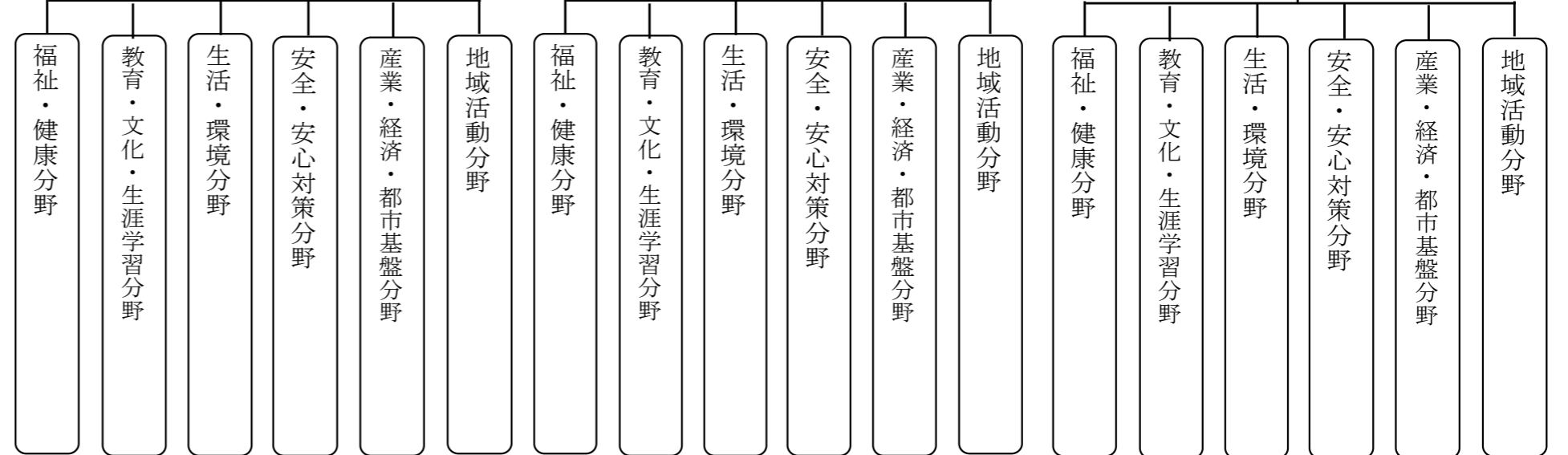
◇将来像



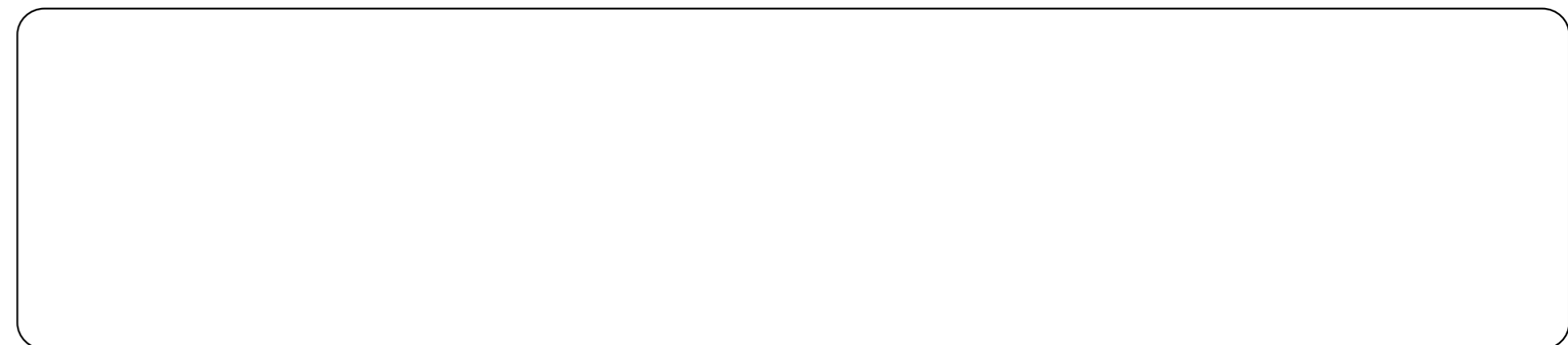
◇将来像を達成するために、めざす「ひと」、「ちいき」、「まち」の姿



◇分野別の目標が達成された姿



◇計画推進のための方針



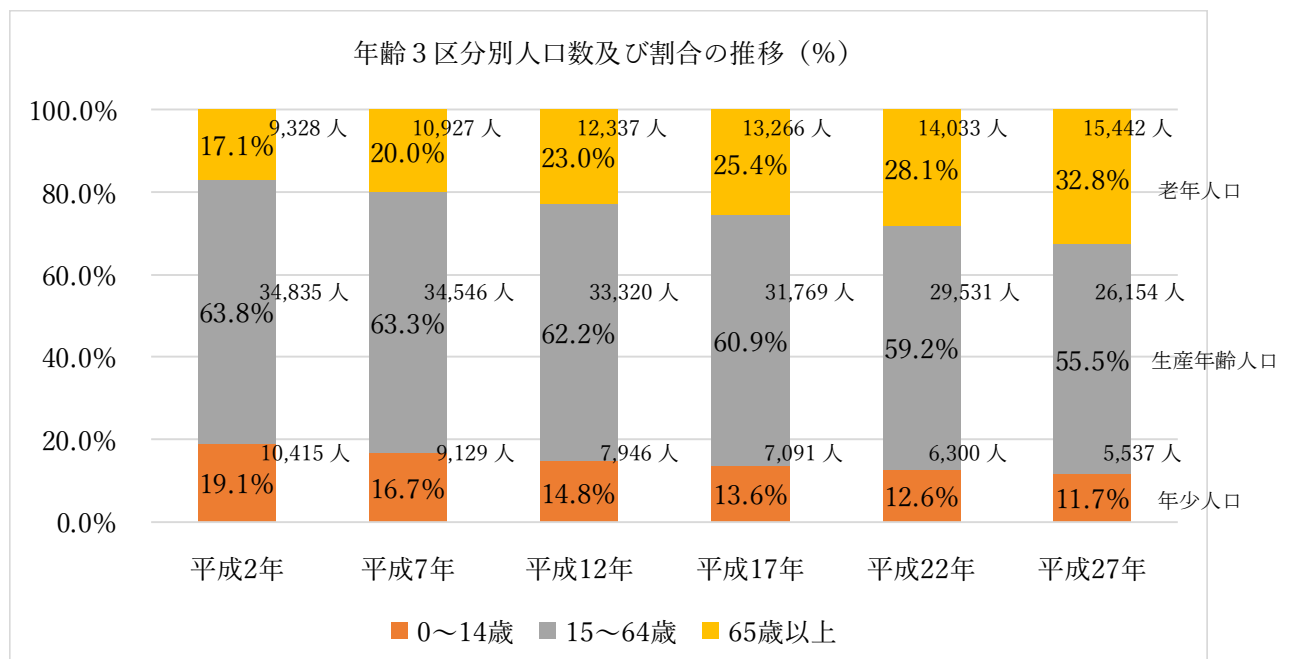
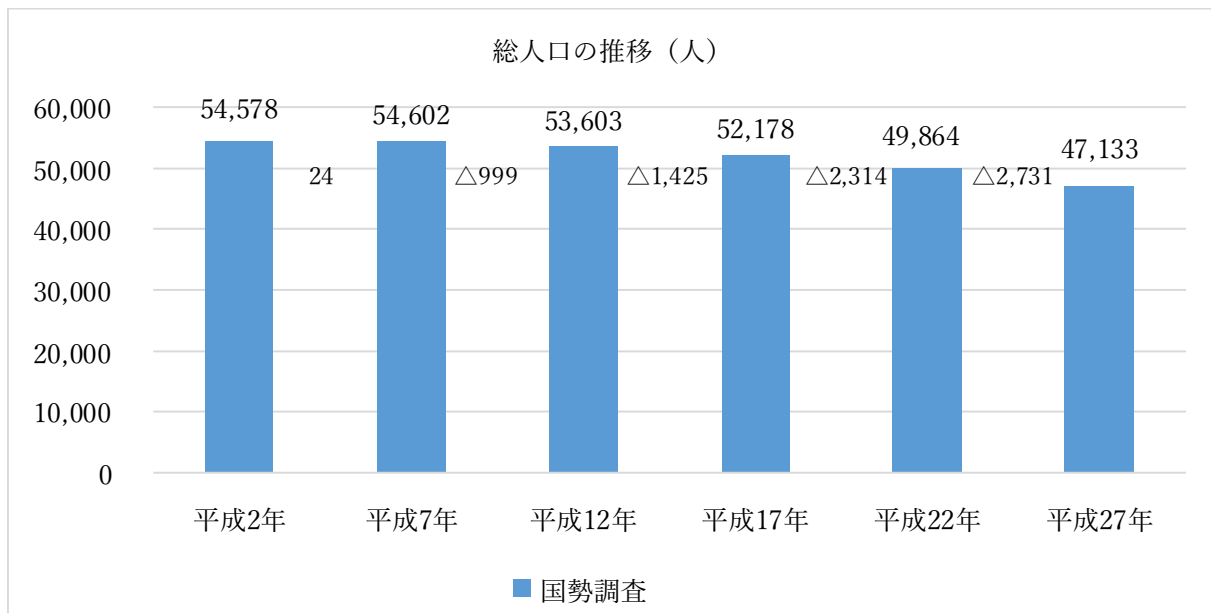
総人口の推移

新城市の総人口は、年々減少しています。

新城市・鳳来町・作手村が合併した2005(平成17)年は、52,178人、第1次総合計画策定後の2010(平成22)年は、49,864人、そして、直近の国勢調査を実施した2015(平成27)年は、47,133人となり、合併後10年間で、5,045人が減少しました。また、その減少幅は、年々大きくなっています。

第1次新城市総合計画後期計画では、2015(平成27)年の人口を47,447人と推計しましたが、平成27年国勢調査人口は47,133人となり、ほぼ推計どおりとなりました。

年齢3区分別人口割合では、65歳以上の老年人口は、2015(平成27)年に、32.8%になり、初めて30%を超えました。一方、15～64歳人口の生産年齢人口と15歳未満の年少人口は、年々減少しており、特に、年少人口の減少率が大きいことから少子高齢化が進行していることがわかります。



人口の予測

2018(平成30)年3月、国立社会保障・人口問題研究所は、平成27年国勢調査結果を反映した「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」を公表しました。この将来推計人口では、第2次新都市総合計画の目標年度である2030(平成42)年の新都市の総人口を、38,771人と推計しています。

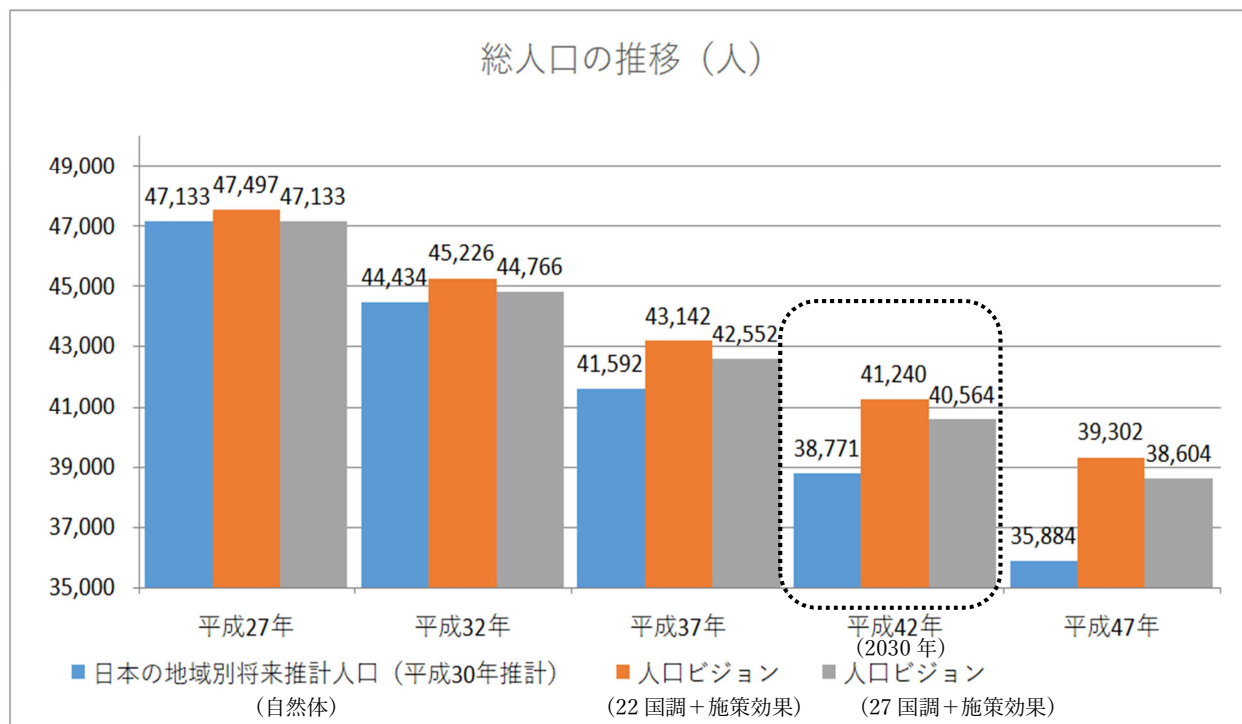
この推計値は、平成22年国勢調査を基に策定した「新都市人口ビジョン(2016(平成28)年)」における2030(平成42)年の自然体の推計人口39,797人と比較すると、1,026人が少なくなっています。

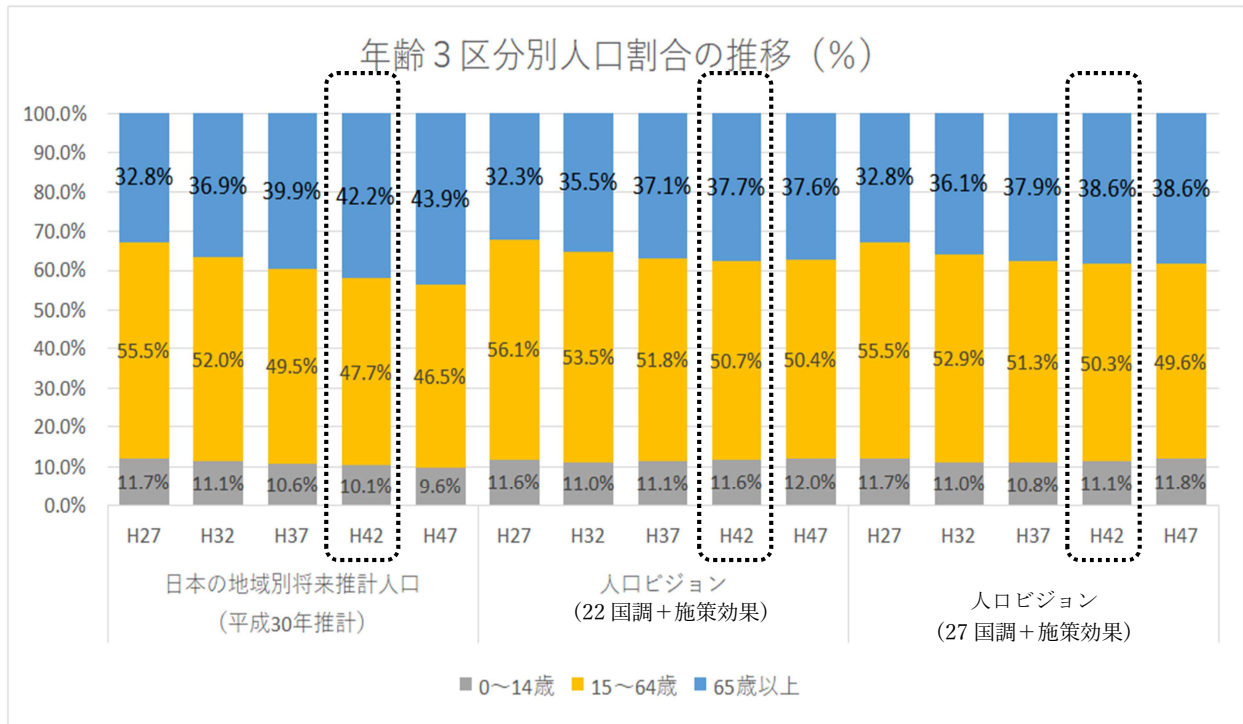
新都市人口ビジョンでは、自然体推計の39,797人を、暮らしにくさの解消や交流促進等の施策を実施することにより、41,240人に引き上げるとしています。

そこで、同様に、38,771人に対する施策効果反映値を推計することとしました。

コーホート要因法に使用した計算数値はそのままとし、平成27年の国勢調査の基礎人口数に置換えて実施したところ、施策効果反映後の2030(平成42)年の人口は40,564人となり、新都市人口ビジョンとの差は676人となりました。

また、年齢3区分別人口割合の推移では、65歳以上人口は平成27年の32.8%から平成42年には42.2%と増加しました。一方、15~64歳人口は平成27年の55.5%から平成42年には47.7%と減少しており、15歳未満人口も平成27年の11.7%から平成42年には10.1%と減少していることがわかります。





2 まちづくりのフレーム

1 はじめに

第2次新城市総合計画では、これまでの「人口数（の増加）」という捉え方のみならず、新しい視点や考え方を導入します。

この総合計画の期間中にも目まぐるしく変化するであろう社会状況、例えば、AIやロボットの進化は、仕事や日常生活の様態など社会の仕組みを大きく変える可能性があります。また、人口減少社会においても経済成長を続けるには、生産性の向上が不可欠であり、生産年齢人口の減少を補う外国人労働者の流入の増加も考えられます。こうした流れは、人口数の減少というマイナスを代替しうる新しい「生き方」や「支え方」を生み出し、「数」の価値観を大きく変える可能性があります。

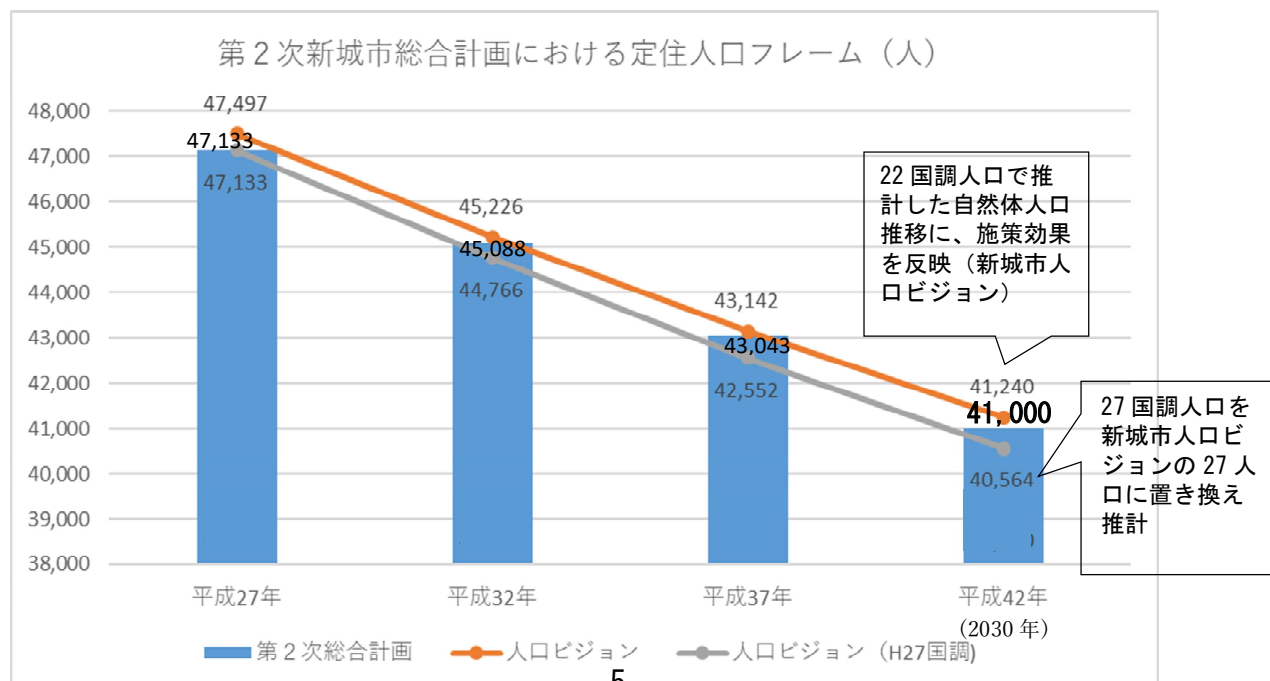
また、平均寿命や健康寿命の延伸、多様な生き方により、従来 of 老年人口や生産年齢人口という区分は見直しが迫られることとなります。もちろん、これまでの「定住人口の増加」や「出生数」という数の価値観に対する責任を放棄するものではなく、着実にまちづくりを進めてまいります。同時に、「数」の評価以外の考え方に対応しなければならないと考えます。

2 将来人口の設定

(1) 定住人口

「新城市人口ビジョン」では、第2次新城市総合計画の目標年度である2030(平成42)年の総人口を41,240人としています。

第2次新城市総合計画のまちづくりフレームにおける定住人口は、新城市人口ビジョンの目指すべき方向である「バランスのとれた年齢構成への転換」を踏襲することから、人口推計の考え方などもビジョンと同様とし、国勢調査人口を最新のデータに置き換えて再推計した結果、2030(平成42)年の推計人口は、40,564人となりました。そこで、第2次新城市総合計画の目標年度人口を41,000人と設定します。

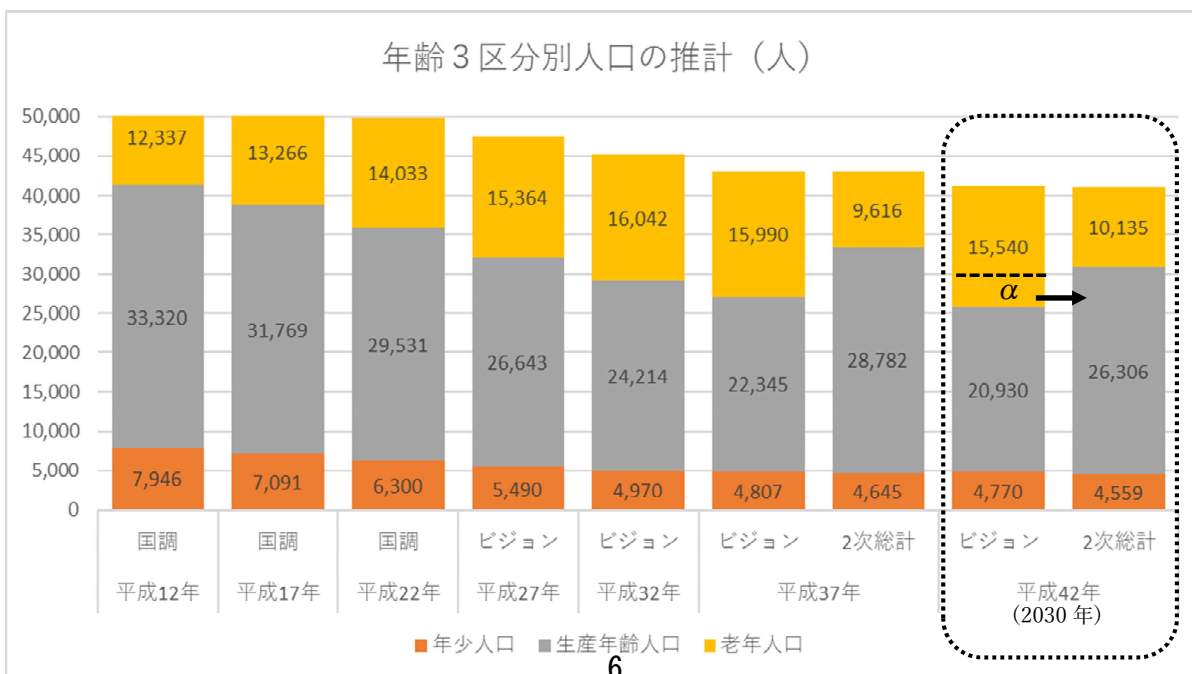
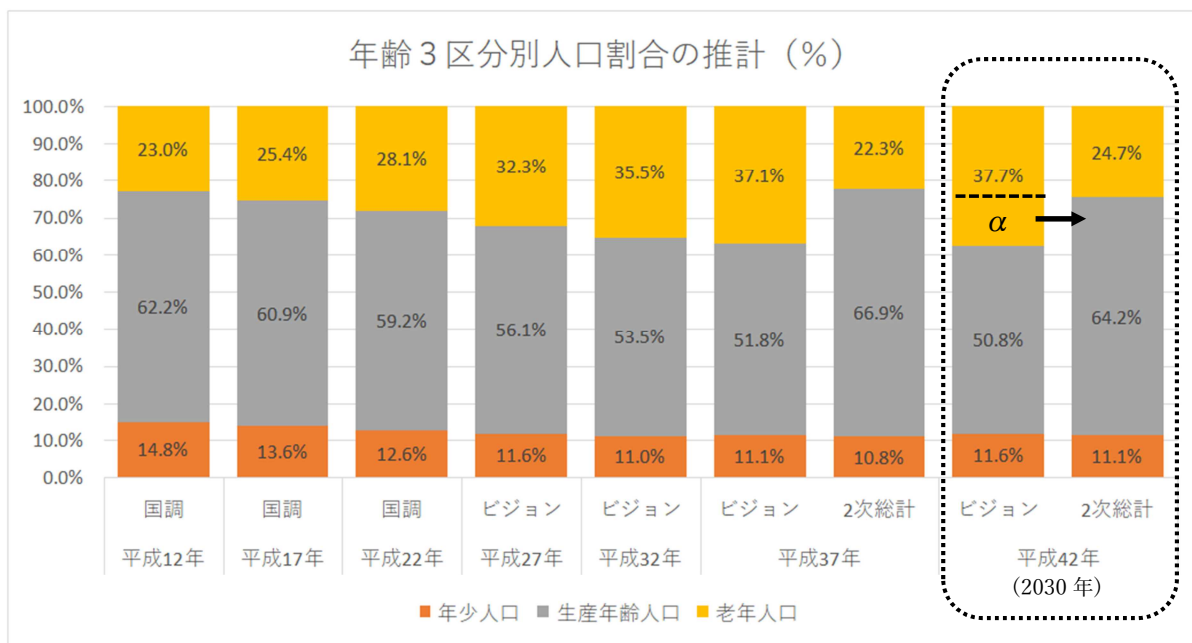


(2) 年齢区分

2017(平成29)年1月、日本老年学会等は、現在は65歳以上とされている高齢者の定義を75歳以上に見直し、前期高齢者の65～74歳は「准高齢者」とし、社会の支えてと捉え直すように求めて提言を公表しました。この提言は、医療の進歩や生活環境の改善で、10年前に比べ5～10歳は若返っているというデータ等を踏まえたものです。

また、2018(平成30)年3月、厚生労働省は、介護を受けたり寝たきりになったりせず、日常の生活を送れる期間を示す「健康寿命」について、2016(平成28)年は男性72.14歳、女性74.79歳だったと公表しました。

第2次新城市総合計画では、65歳以上の方を高齢者として機械的に振り分けるのではなく、「健康で地域活動や経済活動に積極的に参加したい。」という意志を持つ65～74歳までの方を『はっらつ世代(仮称)』と位置づけ、現役世代と同様に、「支える側」として活躍できるよう健康寿命の延伸や雇用機会の創出等に取り組むことで、目標年度である2030(平成42)年の老年人口割合37.7%を、2015(平成27)年の水準程度に戻すことを目標とします。



(3) つながる^{ひと}市民（仮称）の設定

前段の定住人口で示したとおり、新城市の人口は年々減少していきます。

しかし、これは本市に限ったことではなく日本全体の傾向でもありますので、市町村が互いに人口を奪い合うのではなく、転出入のダイナミズムを生み出し人の交流を促進することで、新城市はもちろん近隣地域の活性化を意識したまちづくり、「人口の数」の視点に並ぶ「人のつながり」を捉えたまちづくりも進めます。

そこで、観光客や通勤・通学者等、定住していなくても新城市とつながっている人々を「つながる^{ひと}市民」と位置付け、様々な情報発信や地域資源の魅力向上などを行うことにより、「つながる^{ひと}市民」との交流促進を図り、「つながる^{ひと}市民」の増加が移住・定住人口につながることを期待します。

〈つながる市民の例示〉

- ・通勤・通学者
- ・地域活動者（お祭りや年中行事を担う以前の住民、団体活動やボランティア活動をする人、地域自治区等と協働事業を行う大学生など）
- ・市民の友達や知り合い
- ・観光客
- ・ふるさと納税者
- ・東三河広域連合構成市町村の市民やニューキャッスル加盟都市の市民 など

第 2 次新城市総合計画基本構想における将来像について

1 検討状況

第 4 回総合計画審議会（H30. 3. 30）

ア 将来像に考慮すべきキーワード（事務局説明）

主に、市民検討会で出された「愛郷心」、「世代間の絆」、「語り合う場」、「コミュニティ」、「安心感」、「誇れる歴史・自然」、「友達や地域での思い出」などであり、これらは、必ず人が介在している、人がいないと成り立たないものである。

市民に受け継がれている「ほっとけない、ほっとかない」、「気配り・目配り」、「おせっかい」などの“新城人氣質”は、共通の価値観のひとつであると考えられる。

これらを将来像のエッセンスとする。

イ 審議会での主な意見

- ・ 将来的に新城がどこを目指すのかを示さなければならない。
- ・ 新しいことへのチャレンジを入れることが重要ではないか。
- ・ 新城市に引き寄せる力が必要。何が引力となるのか。
- ・ 「ひと」を全面に出した構想ができれば素晴らしい。
- ・ 郷土の歴史について、子ども達も誇りに思っている。歴史を活かしてほしい。
- ・ 山の湊の意味をしっかりと理解してもらいたい。

ウ 答申

- ・ 郷愁の念や若かりし日の追想は、まちづくりの原動力となる市民の大切な思いであるが、一方では、未来への展望、未来志向の視点といった市民の思いもあるため、それらをしっかりと基本構想の要素として反映されたい。
- ・ 土地利用構想についても、名古屋圏と直結し、新城市に新たな人とモノの流れをもたらす新東名高速道路の活用を前提としたまちづくりなど、現状からの改革・変革を目指す市民の意気込みも反映されたい。
- ・ これまでの新城市の先進的な取り組みを積極的に評価した上で、「こうした未来」、「こうなっていく未来」も描かれたい。

2 将来像の考え方

審議会での意見等を踏まえ、以下により将来像の内容や表現を検討する。

- ・ 未来の姿、こうありたいという強い意志を表現する。
 - 1 2 年後の新城市はどうあるべきか、どのようなまちにするのか。
- ・ 解説がなくても理解できるわかりやすい表現とする。
 - 難解な言葉や解説が必要な表現はなるべく使用しない。共感を得られる表現とする。
- ・ 特定の分野や施策に片寄らない内容とする。
 - すべての分野・施策に当てはまる内容とする。

1 将来像

(検討中)

2 将来像を達成するためにめざす「ひと」、「ちいき」、「まち」の姿(案)

◇「ひと」の姿

多様な生き方や個性を認め合い、新しい価値観を創出する「ひと」

- 郷土の歴史に誇りと愛着を持ち、先人の知恵と経験を学ぶとともに、年齢、性別、国籍、障害の有無等、違う価値を持つ者を認め、尊重し合うことで、自らの価値を高めます。
- 一人ひとりが地域社会を構成する大切なメンバーであると認識し、自らの力と特性、役割りを再確認することで、地域社会に還元します。
- 夢や将来について明確な目標を掲げ、その達成に向けてたゆまぬ努力をすることにより、豊かな知識と独創的な発想、失敗をおそれない強い心を身につけ、世界で勝負する人材となります。

◇「ちいき」の姿

豊かな資源を活用し、潤いのある暮らしを創出する「ちいき」

- 地域の自然、歴史、文化等を受け継ぎ、未来へつなぐことにより、「住み続ける。戻りたい。」故郷を守ることで、新たな住民も呼び込む魅力を創造します。
- 住民、地域、行政等の各主体の連携や世代間の交流を促進することにより、地域の「意思をつくる場」としての機能を発展・強化します。
- 地域経済の仕組みを確立し、その収益を地域住民に還元することで、暮らしの基盤としての地域の機能を維持強化します。

◇「まち」の姿

“山の湊”の展開により、新たなにぎわいを創出する「まち」

- 信州方面と豊橋方面の交流中継地として栄えた「山の湊」を次のステージに高めるため、新東名高速道路の開通効果を追い風とし、大都市圏からヒト・モノ・カネを引き寄せます。
- 安全で快適な暮らしができる生活環境の確保にあわせて、雇用機会の創出と就業環境の整備を促すことで、住み続けられるまちにします。
- 個性ある人材(財)と豊かな資源が、その能力や特性をいかんなく発揮し、ひかり輝くことができるよう環境と仕組みを整えます。

〈他自治体の例〉

・ 県内自治体

| | 団体名 | 将来都市像・まちづくりの視点(方針) |
|----|------|--|
| 1 | 名古屋市 | 歴史に残る街 ナゴヤ |
| 2 | 豊橋市 | 輝き支えあう 水と緑のまち 豊橋 |
| 3 | 岡崎市 | 人、水、緑が輝く 活気に満ちた 美しい都市 岡崎 |
| 4 | 一宮市 | 木曾の清流に映え 心ふれあう 躍動都市 一宮 |
| 5 | 瀬戸市 | 住みたいまち 誇れるまち 新しいせと |
| 6 | 半田市 | 次代へつなぐ 市民協働都市 ・はんだ |
| 7 | 春日井市 | 暮らしやすさと幸せをつなぐまち かすがい |
| 8 | 豊川市 | 光・緑・人 輝くとよかわ |
| 9 | 津島市 | ～人を育み想いをつなぐ～ ともにつくろう 住んでみたくなるまち 津島 |
| 10 | 碧南市 | ひとのわで 楽しさつくる みなとまち へきなん |
| 11 | 刈谷市 | 人が輝く 安心快適な 産業文化都市 |
| 12 | 豊田市 | つながる つくる 暮らし楽しむまち ・とよた |
| 13 | 安城市 | 幸せつながる 健康都市 安城 |
| 14 | 西尾市 | 自然と文化と人々がとけあい 心豊かに暮らせるまち 西尾 |
| 15 | 蒲郡市 | 三河湾に輝く 人と自然が 共生するまち |
| 16 | 犬山市 | 人が輝き 地域と活きる“わ”のまち 犬山 |
| 17 | 常滑市 | “感動を 次代につなぎ 世界に開くまち とこなめ”～焼き物・海・空を生かして～ |
| 18 | 江南市 | 暮らしが花開く 生活都市 。江南市 |
| 19 | 小牧市 | 夢・チャレンジ 始まりの地 小牧 |
| 20 | 稲沢市 | — (前総合計画：「自然の恵みと心の豊かさ 人が輝く 文化創造都市 」) |
| 21 | 新城市 | 人がつなぐ 山の湊 創造都市 |
| 22 | 東海市 | ひと 夢 つなぐ 安心未来都市 |
| 23 | 大府市 | みんな輝き 幸せ感じる 健康都市 |
| 24 | 知多市 | 笑顔つながる いきいき 緑園都市 |
| 25 | 知立市 | 輝くまち みんなの知立 |
| 26 | 尾張旭市 | みんなで支えあう 緑と元気あふれる 住みよいまち 尾張旭 |
| 27 | 高浜市 | 思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま |
| 28 | 岩倉市 | 健康で明るい緑の 文化都市 |
| 29 | 豊明市 | みんなでつなぐ しあわせのまち とよあけ |
| 30 | 日進市 | いつまでの暮らしやすい みどりの 住環境都市 |
| 31 | 田原市 | うるおいと活力ある ガーデンシティ |
| 32 | 愛西市 | ひと・自然 愛があふれるまち |
| 33 | 清須市 | 水と歴史に織りなされた 安心・快適で元気な都市 |
| 34 | 北名古屋 | 「 健康快適都市 」～誰もが安全・安心に暮らせるまち～ |
| 35 | 弥富市 | みんなでつくるきらめく弥富 自然と都市が調和する元気交流空間 |
| 36 | みよし市 | みんなで築く ささえあいと活力の都市 |
| 37 | あま市 | 人・歴史・自然が綾なす セーフティ共創都市 “あま” |
| 38 | 長久手市 | 人が輝き 緑があふれる 交流都市 長久手 |
| 39 | 東郷町 | 人とまち みんな元気な 環境都市 |
| 40 | 豊山町 | にぎわいとやすらぎの アーバンビレッジ |
| 41 | 大口町 | 輝く水と緑 元気な暮らしが広がる 自治のまち おおぐち |
| 42 | 扶桑町 | — (前総合計画：「つなぐ手と心で咲かす 大輪の花 扶桑町」) |
| 43 | 大治町 | 笑顔あふれ みんなで育む 元気なまち おおはる |
| 44 | 蟹江町 | キラッとかにえ 明るい未来が見えるまち |
| 45 | 飛島村 | 小さくても キラリと光る村 とびしま |
| 46 | 阿久比町 | みどりと共生する快適生活空間・あぐい |
| 47 | 東浦町 | 笑顔と緑あふれる いきいき都市 |
| 48 | 南知多町 | 太陽と海と緑豊かなまちづくり |
| 49 | 美浜町 | 明るく・健康で・笑顔のたえないまち 美浜 |
| 50 | 武豊町 | 心つなぎ みんな輝くまち 武豊 |
| 51 | 幸田町 | みんなでつくる 元気な幸田 |
| 52 | 設楽町 | まちに活気・まちに愛着・まちに自信 |
| 53 | 東栄町 | 山のめぐみをうけ ともに築く彩の里 |
| 54 | 豊根村 | 自然が友達 おらがの豊根 |

・ 特徴的な自治体の例

- 群馬県前橋市 「めぶく。」
- 島根県海士町 島の幸福論—海士ならではの笑顔の追求—
- 高知県佐川町 「まじめに、おもしろく」

7 第1次総合計画の評価・検証

総合計画の評価・検証については、施策毎に設定した達成度指標を用いて実施しました。

達成度指標には、市民5,000人を対象としたアンケート調査により把握した「市民満足度指標」と、行政活動の結果によりもたらされた成果や状態を表した「成果指標」の2つがあり、第1次新城市総合計画後期基本計画（計画期間：2015(平成27)年度～2018(平成30)年度）では、82の個別目標(施策)に対し、40の市民満足度指標、104の成果指標を設定しておりますので、それぞれについて評価しました。

なお、第1次新城市総合計画期間は、2018(平成30)年度であります。次期総合計画の策定作業に合わせるため、2017(平成29)年度終了時点で把握している実績値により評価します。

基本計画(まちづくり編)

| 基本戦略 | 戦略の方向(政策) | 個別目標(施策) |
|--------------------------|---------------------------|-------------------------|
| 市民自治社会創造 | 市民と行政が協働する「山の湊」を創る | 1 まちづくりの協働体制を整備します |
| | | 2 情報の発信と共有を進めます |
| | | 3 市民ニーズを把握します |
| | | 4 広域連携・交流を進めます |
| | | 5 市民活動を応援します |
| | 市民が主役の「山の湊」を創る | 6 地域内分権の担い手を組織します |
| | | 7 市民交流を進めます |
| | | 8 男女共同参画社会をつくります |
| | | 9 多文化共生を進めます |
| | | 10 国際交流活動を応援します |
| 自立創造 | 地域の魅力を発信する「山の湊」を創る | 11 地域資源を活かした観光戦略を進めます |
| | | 12 観光施設を有効に活用します |
| | | 13 利用可能な情報システムの拡大を進めます |
| | | 14 光ファイバネットワークを有効に活用します |
| | 活気や賑わいを生み出す「山の湊」を創る | 15 森林の保全・整備を進めます |
| | | 16 林業生産活動を応援します |
| | | 17 林業基盤の整備を進めます |
| | | 18 農業生産物の消費拡大を進めます |
| | | 19 農業生産活動を応援します |
| | | 20 農業基盤の整備を進めます |
| | | 21 魅力ある商店街づくりを応援します |
| | | 22 企業誘致を進め、雇用を確保します |
| | | 23 頑張る中小企業を応援します |
| | | 24 地域産業振興政策を進めます |
| | 人が集い暮らす「山の湊」を創る | 25 公共交通網の整備を利用向上を進めます |
| | | 26 道路網の整備を進めます |
| | | 27 活気がある市街地をつくります |
| | | 28 安全な水を届けます |
| | | 29 下水を処理し水環境を守ります |
| | | 30 公園、墓園の整備を進めます |
| | | 31 良質な住宅の整備を進めます |
| | | 32 生活環境を保全します |
| | | 33 移住・定住を進めます |
| | | 34 歴史文化財を継承します |
| 地域の文化と人を育む「山の湊」を創る | 35 歴史文化財・伝承文化等の紹介・活用を進めます | |
| | 36 確かな学力と郷土愛を育む学校づくりを進めます | |
| | 37 地域ぐるみで青少年の健全育成を進めます | |
| | 38 市民文化活動を応援します | |
| | 39 市民スポーツ活動を応援します | |
| | 40 生涯学習活動を応援します | |
| | 安全・安心のくらし創造 | 41 病院・診療所の体制を整えます |
| | | 42 地域医療の連携を進めます |
| 43 予防医療を進めます | | |
| 44 健康づくりを応援します | | |
| 45 子ども生む環境を整えます | | |
| 46 子ども育てる環境を整えます | | |
| 47 保育ニーズに対応する保育サービスを進めます | | |
| 48 地域内福祉・相互扶助活動を進めます | | |
| 49 高齢者の生きがい対策を進めます | | |
| 50 障害者の自立を支援します | | |
| 安全に暮らせる「山の湊」を創る | 51 地震・防災対策を進めます | |
| | 52 災害対策能力を強化します | |
| | 53 消防体制を強化します | |
| | 54 防犯活動を進めます | |
| | 55 交通安全対策を進めます | |
| | 56 消費者支援活動を進めます | |
| | 57 犬の愛護管理対策を進めます | |
| 環境首都創造 | 58 地域の環境を学びます | |
| | 59 地域の環境を調査し紹介します | |
| | 60 農村環境を保全します | |
| | 61 森林環境を保全します | |
| | 62 水辺の環境を保全します | |
| | 63 循環型社会への取り組みを進めます | |
| | 64 廃棄物の適正処理を進めます | |

基本計画(行政経営編)

| 基本戦略 | 取り組みの方向(政策) | 個別目標(施策) |
|-------------------------------------|------------------------|-----------------------|
| 財政ビジョン | 財政基盤の充実化 | 1 財源の確保に努めます |
| | | 2 負担の適正化・資産の活用を進めます |
| | 歳出構造の改善と財政運営の健全化・効率化 | 3 財源配分・予算編成を見直します |
| | | 4 歳出の抑制に努めます |
| 行政改革ビジョン | 市民との協働の推進 | 5 市民参加の機会を示します |
| | | 6 行政手続きを明確にします |
| | | 7 市民自治を進めます |
| | 事務事業の見直しと行政評価制度の導入 | 8 行政評価制度を導入します |
| | | 9 組織機構の見直しを進めます |
| | 組織機構の見直しと定員管理の適正化 | 10 適正な定員管理を進めます |
| 民間委託の推進と第三セクター、地方公営企業の健全経営 | 11 民間委託等を進めます | |
| | 人材の確保と育成 | 12 優秀な人材を確保します |
| 13 人材を育成します | | |
| 14 能力に応じた適正評価等を進めます | | |
| 職員のやる気が活かされる人事制度の構築 人材育成のための環境整備 | 15 人材を育てる職場をつくります | |
| | 市民との情報共有・情報交換の推進 | 16 情報の発信と共有を進めます |
| 情報ビジョン | | 17 市民ニーズを把握します |
| | 情報技術を活用した行政サービスが向上している | 18 情報技術によるサービス向上を進めます |

(1) 市民満足度による評価

市民満足度の目標値に対する達成度は以下のとおりです。

| 評価 | 項目 | 考え方 |
|--------|----|---------------------------------------|
| ◎ 達成 | 18 | 設定した目標値以上の満足度 (例: 目標値80% 結果85%) |
| ○ 概ね達成 | 13 | 設定した目標値に対し90%以上の満足度 (例: 目標値80% 結果72%) |
| △ 未達成 | 8 | 設定した目標値に対し90%未満の満足度 (例: 目標値80% 結果70%) |
| — | 1 | 未測定 ※30年度以降に実施 |

達成と概ね達成を合わせると8割近くの目標が達成できました。

特に、住民参加への取り組みや住民自治の活性化、地域情報化や国際交流への取り組みなど、市民と行政の協働に関する項目、また、消防・救急体制の充実や交通安全対策の推進等の安全に暮らせる地域づくりに関する項目については、その多くが目標を達成(概ね達成)できました。

一方、にぎわいの創出と交流人口対策、便利な市街地・中心街の整備などの活気や賑わいを生み出す環境づくりの項目、学校教育施設の整備や地域医療や公共交通施設の充実などの項目は、設定した目標に届きませんでした。

(2) 成果指標による評価

成果指標の目標値に対する達成度は以下のとおりです。

| 評価 | 項目 | 考え方 |
|--------|----|--------------------------------------|
| ◎ 達成 | 51 | 設定した目標値以上の成果 (例: 目標値80件 結果85件) |
| ○ 概ね達成 | 36 | 設定した目標値に対し70%以上の成果 (例: 目標値80件 結果64件) |
| △ 未達成 | 15 | 設定した目標値に対し70%未満の成果 (例: 目標値80件 結果50件) |
| — | 2 | 未測定 |

達成と概ね達成を合わせると8割を超える目標が達成できました。

特に、0歳児保育実施園数、病児・病後児保育の実施及び放課後児童クラブの開設といった地域の子育てを応援する施策は、目標を超える成果や目標年度の前倒しができ、災害時要援護者の情報登録者数、安全灯設置数及び人身事故発生件数といった安全に暮らせる地域づくりについても、目標を超える成果を得ることができました。

また、経常収支比率、将来負担比率といった財政状況や定員適正化計画や職員採用計画などの人材確保状況を表す、いわゆる行政経営の分野については、そのほとんどで目標を達成することができました。

なお、目標が達成できなかった項目は、催し物や施設等の参加者数、利用者数といった項目や、出生数や融資件数、外国人相談件数など社会経済状況の影響を受けやすい項目となりました。

(3) 第2次総合計画での取り組み

市民満足度指標及び成果指標の達成度から、個別目標（施策）の取り組みについては、目標値を概ね達成することができました。

第2次総合計画においても、市民満足度の高い項目については、既存の施策の継続や改善を重ねることにより、満足度の更なる向上を図る必要があります。

また、地域医療等の充実、便利な市街地・中心街の整備など満足度の低い項目についても、わずかながらも着実に満足度が向上しているものもあります。今後、変わりゆく社会経済情勢や生き方、働き方による新しいライフスタイルの創出など、多様性にあふれる市民ニーズを確実に捉え、第2次総合計画の施策に反映していく必要があります。

第1次新城市総合計画で設定した指標の達成状況一覧

19(22)26：実績、29(30)：上段：29実績、下段：30目標

上段：実績、下段：目標

| 個別目標（施策） | 市民満足度による目標 | 達成度評価① | | | | | 成果指標による目標 | 達成度評価② | | | | | 特記事項 |
|-------------------------|---------------------|--------|-------|-------|----------|------|----------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|---|--|
| | | 19年度 | 22年度 | 26年度 | 29(30)年度 | 26年度 | | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | | |
| 1 まちづくりの協働体制を整備します | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | まちづくりの協働体制の満足度 | 73.0% | 88.0% | 84.0% | 54.2% | ○ | H28年度以前は、「市民まちづくり集會参加者」へのアンケート H29年度は、「市政モニター」へのアンケート |
| | 住民自治の活性化 | 53.7% | 57.8% | 59.8% | 65.5% | ◎ | 公券による市民委員数 | 48人 | 48人 | 48人 | 48人 | ◎ | |
| 2 情報の発信と共有を進めます | 市の広報・広聴の充実 | 62.8% | 67.1% | 66.7% | 69.3% | ◎ | ケーブルテレビ加入率（インターネット含まず） | 48.2% | 54.4% | 55.6% | 56.6% | ◎ | |
| | 地域情報化への取組み | 54.8% | 66.2% | 67.8% | 73.2% | ◎ | 市ホームページアクセス数 | 28,121件 | 32,553件 | 33,797件 | 37,641件 | ◎ | |
| 3 市民ニーズを把握します | 市の広報・広聴の充実 | 62.8% | 67.1% | 66.7% | 69.3% | ◎ | 市政報告会参加数 | 378人 | 414人 | 452人 | — | △ | 29年度：市長選挙のため開催せず |
| | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | | 550人 | 600人 | 650人 | — | | |
| 4 広域連携・交流を進めます | 広域連携への取組み | 50.5% | 53.6% | 56.0% | 62.3% | ◎ | 本市広域事業数 | 4事業 | 4事業 | 5事業 | 5事業 | ◎ | |
| | 市の宣伝・情報提供の充実 | 39.6% | 39.7% | 39.1% | 42.0% | △ | 本市出展PR事業数 | 3事業 | 3事業 | 6事業 | 3事業 | | |
| 5 市民活動を応援します | 住民自治の活性化 | 53.7% | 57.8% | 59.8% | 65.5% | ◎ | めざまち申請件数 | 13件 | 10件 | 9件 | 7件 | △ | めざまち補助金(市域全体での活動を対象)から地域活動交付金(地域自治区での活動を対象。H25創設)に変更する団体増加 |
| | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | サポートセンター登録団体 | 65団体 | 68団体 | 66団体 | 32団体 | | |
| 6 地域内分権の担い手を組織します | 住民自治の活性化 | 53.7% | 57.8% | 59.8% | 65.5% | ◎ | 地域協議会開催数 | 99回 | 98回 | 106回 | 98回 | ◎ | 分科会を設置している地域協議会(開催数) H26:2(7)、H27:4(26)、H28:6(47)、H29:7(45) |
| | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | 再編地域数 | — | — | — | — | | |
| 7 市民交流を進めます | 市の一体感を感じる取組み | — | 53.8% | 54.2% | 57.1% | ○ | スポレク祭等参加者数 | 578人 | 2,468人 | 1,362人 | 1,853人 | ○ | |
| | | | | | | | 文化イベントの観客動員数 | 2,400人 | 2,400人 | 2,400人 | 2,400人 | | |
| 8 男女共同参画社会をつくります | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | 審議会等への女性登用率 | 21.4% | 22.8% | 24.3% | 25.2% | ○ | |
| | | | | | | | | 30.0% | 30.0% | 30.0% | 30.0% | | |
| 9 多文化共生を進めます | 国際交流への取組み | 59.6% | 60.8% | 63.6% | 67.4% | ◎ | 外国人相談件数 | 150件 | 176件 | 192件 | 202件 | △ | 外国人住民基本台帳人口の推移（毎年4月1日） H26:700人、H27:667人、H28:709人、H29:751人 |
| 10 国際交流活動を応援します | 国際交流への取組み | 59.6% | 60.8% | 63.6% | 67.4% | ◎ | 海外派遣参加者が市政に興味を持ち、市の行事に参加する | 5人 | 6人 | 7人 | 14人 | △ | 平成30年10月3日～9日 ニューキャッスルアライアンス会議開催 |
| 11 地域資源を活かした観光戦略を進めます | にぎわいの創出と交流人口対策 | 44.1% | 43.6% | 44.0% | 45.8% | △ | 市への観光入り込み客数 | 1,930千人 | 3,068千人 | 3,605千人 | 3,241千人 | ◎ | 新東名高速道路の開通（H28.2） |
| 12 観光施設を有効に活用します | にぎわいの創出と交流人口対策 | 44.1% | 43.6% | 44.0% | 45.8% | △ | 市への観光入り込み客数 | 2,105千人 | 2,261千人 | 2,428千人 | 2,608千人 | | |
| 13 利用可能な情報システムの拡大を進めます | 地域情報化への取組み | 54.8% | 66.2% | 67.8% | 73.2% | ◎ | ケーブルテレビ加入率（インターネット含む） | 62.8% | 62.8% | 64.2% | 65.0% | ○ | |
| | | | | | | | 光ファイバケーブル引込率 | 62.0% | 63.0% | 64.0% | 65.0% | | |
| 14 光ファイバネットワークを有効に活用します | 地域情報化への取組み | 54.8% | 66.2% | 67.8% | 73.2% | ◎ | 光ファイバケーブル引込率 | 81.5% | 81.9% | 82.9% | 83.4% | ◎ | |
| | | | | | | | | 80.5% | 81.0% | 81.5% | 82.0% | | |
| 15 森林の保全・整備を進めます | 第1次産業（農林水産業）の振興 | 53.7% | 50.2% | 52.5% | 54.8% | ○ | 間伐実施面積（市全体） | 1,019ha | 1,010ha | 1,014ha | 900ha | △ | |
| | | | | | | | | 1,570ha | 1,570ha | 1,570ha | 1,570ha | | |
| 16 林業生産活動を応援します | 第1次産業（農林水産業）の振興 | 53.7% | 50.2% | 52.5% | 54.8% | ○ | 新規林業就業者数 | — | — | 2人 | 3人 | ◎ | H28から愛知県が循環型林業を積極的に進め、取扱量が増加した。 |
| | | | | | | | 市場での木材取扱量 | 32,719m³ | 40,331m³ | 49,562m³ | 48,090m³ | | |
| 17 林業基盤の整備を進めます | 第1次産業（農林水産業）の振興 | 53.7% | 50.2% | 52.5% | 54.8% | ○ | 市場での木材取扱量 | 32,719m³ | 40,331m³ | 49,562m³ | 48,090m³ | ◎ | |
| | | | | | | | | 43,000m³ | 43,000m³ | 43,000m³ | 43,000m³ | | |
| 18 農業生産物の消費拡大を進めます | 第1次産業（農林水産業）の振興 | 53.7% | 50.2% | 52.5% | 54.8% | ○ | 直売所販売額 | 525,508千円 | 553,171千円 | 561,282千円 | 598,920千円 | ◎ | |
| | | | | | | | 食と地域の交流会参加者数 | 455,000千円 | 455,000千円 | 455,000千円 | 455,000千円 | | |
| 19 農業生産活動を応援します | 第1次産業（農林水産業）の振興 | 53.7% | 50.2% | 52.5% | 54.8% | ○ | 専業農家数 | 286戸 | 355戸 | 355戸 | 355戸 | ◎ | 5年毎調査 |
| | | | | | | | | 300戸 | 300戸 | 300戸 | 300戸 | | |
| 20 農業基盤の整備を進めます | 第1次産業（農林水産業）の振興 | 53.7% | 50.2% | 52.5% | 54.8% | ○ | 専業農家数 | 286戸 | 355戸 | 355戸 | 355戸 | ◎ | 5年毎調査 |
| | | | | | | | 農家戸数 | 3,332戸 | 2,964戸 | 2,964戸 | 2,964戸 | | |
| 21 魅力ある商店街づくりを応援します | 便利な市街地・中心街の整備 | 29.7% | 29.7% | 30.4% | 30.8% | △ | 商工会会員加入率 | 61.2% | 61.5% | 60.5% | 59.5% | ○ | |
| | | | | | | | | 65.0% | 65.0% | 65.0% | 65.0% | | |
| 22 企業誘致を進め、雇用を確保します | 第2次産業（鉱業、建設、製造業）の振興 | 46.7% | 41.6% | 43.2% | 49.2% | ◎ | 市内事業所数（工業） | 158事業所 | 158事業所 | 158事業所 | 158事業所 | ○ | 実績値はH26年度調査の確報値（H27～H29は未公表） |
| | | | | | | | 市内従業員数（工業） | 175事業所 | 175事業所 | 175事業所 | 175事業所 | | |
| | | | | | 47.0% | | | 7,300人 | 7,300人 | 7,300人 | 7,300人 | ○ | 実績値はH26年度調査の確報値（H27～H29は未公表） |
| | | | | | | | | 7,400人 | 7,400人 | 7,400人 | 7,400人 | ○ | |

第1次新城市総合計画で設定した指標の達成状況一覧

19(22)26：実績、29(30)：上段：29実績、下段：30目標

上段：実績、下段：目標

| 個別目標（施策） | 市民満足度による目標 | | | | | 達成度評価① | 成果指標による目標 | | | | | 達成度評価② | 特記事項 | |
|---------------------------|-----------------------|-------|-------|----------|----------------|--------|------------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------|------------------------------|---|
| | 19年度 | 22年度 | 26年度 | 29(30)年度 | 26年度 | | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | | | | |
| 23 がんばる中小企業を応援します | 第2次産業（鉱業、建設、製造業）の振興 | 46.7% | 41.6% | 43.2% | 49.2% 47.0% | ◎ | 年間融資件数 | 62件 200件 | 40件 200件 | 37件 200件 | 34件 200件 | 200件 | △ | 信用保証付の融資件数自体が全体的に減少 |
| | 第3次産業（サービス業）の振興 | 35.4% | 33.0% | 33.4% | 34.6% 45.0% | △ | | | | | | | | |
| 24 地域産業振興政策を進めます | 第1次産業（農林水産業）の振興 | 53.7% | 50.2% | 52.5% | 54.8% 55.0% | ○ | 地域産業総合振興条例審議委員会開催 | 4回 | 4回 | — | — | — | ◎ | 条例制定に伴い審議委員会は終了し、H28年度から推進計画の策定及び地域産業の振興に関する重要事項を協議する産業自治振興協議会を設置 |
| | 第3次産業（サービス業）の振興 | 35.4% | 33.0% | 33.4% | 34.6% 45.0% | △ | | 4回 | 4回 | — | — | — | — | |
| 25 公共交通網の整備を利用向上を進めます | 通学や生活の足としての公共交通機関等の充実 | 32.1% | 37.1% | 36.2% | 35.5% 55.0% | △ | バス路線利用者満足度 | 1.08P 1.09P | 1.09P 1.10P | 1.07P 1.11P | 1.08P 1.12P | 1.13P | ○ | Sバス11路線、民間2路線の乗客者に満足1.2点、やや満足1.1点、普通1.0点、やや不満0.9点、不満0.8点としてポイントを計算。 |
| 26 道路網の整備を進めます | 円滑な道路網の整備 | 47.3% | 54.4% | 60.4% | 62.0% 65.2% | ○ | 市道改良度 | 47.35% 47.29% | 47.58% 47.38% | 47.84% 47.46% | 47.79% 47.54% | 47.63% | ◎ | |
| | 快適な生活道路の整備 | 45.5% | 45.0% | 44.3% | 50.9% 48.6% | ◎ | 市道舗装率 | 66.96% 67.75% | 68.06% 67.78% | 68.27% 67.82% | 68.27% 67.85% | 67.89% | ◎ | |
| 27 活気がある市街地をつくります | 便利な市街地・中心街の整備 | 29.7% | 29.7% | 30.4% | 30.8% 45.0% | △ | イベント集客数 | 31,423人 28,000人 | 37,350人 28,000人 | 27,949人 28,000人 | 29,378人 28,000人 | 28,000人 | ◎ | |
| 28 安全な水を届けます | 安全な水の供給 | 72.2% | 75.5% | 82.1% | 84.3% 85.0% | ○ | 上水道普及率 | 99.56% 99.6% | 99.57% 99.6% | 99.56% 99.6% | 98.9% 99.6% | 99.6% | ○ | 平成29年度より簡易水道が上水道へ統合されたことにより、上水道普及率と合算で算出。 |
| | | | | | 簡易水道普及率 | | 96.7% 97.0% | 96.5% 97.0% | 96.55% 97.0% | — — | — — | — — | | |
| 29 下水を処理し水環境を守ります | 衛生的な下水・雨水の処理 | 55.3% | 61.9% | 67.8% | 69.8% 75.0% | ○ | 汚水処理普及率（全体） | 63.6% 62.9% | 64.4% 63.3% | 65.1% 63.8% | 67.1% 64.3% | 64.8% | ◎ | |
| | | | | | 水洗化率（集合処理区域） | | 88.9% 84.7% | 90.4% 85.0% | 90.8% 85.2% | 91.4% 85.5% | 85.8% | ◎ | | |
| 30 公園、墓園の整備を進めます | 暮らす場の整備 | 53.1% | 51.5% | 53.2% | 58.0% 57.0% | ◎ | 都市公園等面積 | 276,840㎡ 276,850㎡ | 276,840㎡ 276,850㎡ | 276,840㎡ 276,850㎡ | 276,840㎡ 276,850㎡ | 276,850㎡ | ○ | |
| 31 良質な住宅の整備を進めます | 暮らす場の整備 | 53.1% | 51.5% | 53.2% | 58.0% 57.0% | ◎ | 木造個人住宅耐震診断数 | 110件 100件 | 100件 100件 | 89件 100件 | 80件 100件 | 100件 | ○ | |
| 32 生活環境を保全します | 暮らす場の整備 | 53.1% | 51.5% | 53.2% | 58.0% 57.0% | ◎ | 苦情受付件数 | 75件 実績値 | 65件 ↓ | 33件 ↓ | 47件 ↓ | ↓ | ○ | |
| | | | | | 苦情処理件数 | | 75件 実績値 | 65件 ↓ | 33件 ↓ | 47件 ↓ | ↓ | ○ | | |
| 33 移住・定住を進めます | 暮らす場の整備 | 53.1% | 51.5% | 53.2% | 58.0% 57.0% | ◎ | 空き家利活用件数 | — — | 2件 — | 6件 3件 | 9件 5件 | 7件 | ◎ | 延べ9件の活用有 |
| | | | | | オフィス・作業場への入居者数 | | — — | — 4組 | — 7組 | 3組 7組 | 3組 7組 | 7組 | △ | H28年度に1組退出により1減 |
| 34 歴史文化財を継承します | 文化、芸能等の振興、保存 | 69.2% | 64.8% | 66.2% | 67.3% 70.0% | ○ | 指定文化財等件数 | 258件 250件 | 259件 253件 | 260件 253件 | 264件 254件 | 255件 | ◎ | |
| 35 歴史文化財・伝承文化等の紹介・活用を進めます | 文化、芸能等の振興、保存 | 69.2% | 64.8% | 66.2% | 67.3% 70.0% | ○ | 施設観覧者数 | 43,009人 41,000人 | 58,981人 42,000人 | 75,010人 42,000人 | 59,004人 43,000人 | 43,000人 | ◎ | |
| | | | | | 企画展・講座・行事参加者数 | | 14,100人 14,100人 | 37,978人 14,200人 | 39,673人 14,200人 | 35,623人 14,200人 | 14,200人 | ◎ | 新東名高速道路の開通（H28.2） | |
| 36 確かな学力と郷土愛を育む学校づくりを進めます | 学校教育施設の整備 | 61.7% | 62.5% | 59.8% | 57.6% 65.0% | △ | 支援による児童生徒の改善率 | 40.0% 40.0% | 43.0% 43.0% | 46.0% 46.0% | 49.0% 49.0% | 52.0% | ○ | 年間を通じて改善数に変化があるものの、目標は達成している。 |
| | 児童生徒の教育環境対策 | 55.8% | 57.9% | 60.7% | 63.6% 63.5% | ◎ | 机・椅子の更新率 | 53.0% 53.0% | 64.0% 64.0% | 76.0% 76.0% | 92.4% 88.0% | 100.0% | ○ | |
| 37 地域ぐるみで青少年の健全育成を進めます | 青少年の健全育成 | 57.5% | 55.5% | 56.5% | 61.5% 65.0% | ○ | 成人式参加率 | 88.1% 90.0% | 87.0% 90.0% | 89.5% 90.0% | 86.1% 90.0% | 90.0% | ○ | |
| | | | | | 青年の家利用者数 | | 29,911人 40,000人 | 29,437人 40,000人 | 36,617人 40,000人 | 27,155人 40,000人 | 40,000人 | △ | | |
| 38 市民文化活動を応援します | 文化、芸能等の振興、保存 | 69.2% | 64.8% | 66.2% | 67.3% 70.0% | ○ | 文化協会登録団体の会員数 | 1,440人 1,480人 | 1,382人 1,480人 | 1,269人 1,480人 | 1,121人 1,480人 | 1,500人 | ○ | |
| | 文化施設の整備充実 | 60.7% | 59.1% | 61.3% | 63.2% 65.0% | ○ | 文化イベントの観客動員数 | 3,481人 4,000人 | 5,079人 3,500人 | 5,728人 2,300人 | 6,567人 2,400人 | 2,500人 | ◎ | |
| 39 市民スポーツ活動を応援します | スポーツに親しむ環境づくり | 62.6% | 59.6% | 62.1% | 58.1% 70.0% | △ | 体育協会登録会員数 | 3,126人 4,000人 | 2,775人 3,500人 | 2,869人 3,500人 | 2,825人 3,500人 | 3,500人 | ○ | |
| | | | | | マラソン大会参加者数 | | 2,695人 2,000人 | 3,217人 3,000人 | 1,870人 3,000人 | 2,633人 3,000人 | 3,000人 | ○ | | |
| 40 生涯学習活動を応援します | 生涯学習の推進 | 65.4% | 63.8% | 64.3% | 63.8% 70.0% | ○ | 公民館まつり等参加者数 | 17,368人 17,000人 | 17,707人 17,000人 | 14,919人 17,000人 | 19,909人 17,000人 | 17,000人 | ◎ | |
| | | | | | 土曜親子ふれあい教室参加者数 | | 320人 310人 | 298人 310人 | 302人 310人 | 216人 310人 | 310人 | △ | | |
| 41 病院・診療所の体制を整えます | 地域医療等の充実 | 15.3% | 22.8% | 35.0% | 38.8% 50.0% | △ | 救急車収容率 | 45.1% 45.0% | 32.7% 50.0% | 42.4% 50.0% | 50.0% 50.0% | 50.0% | ◎ | |
| 42 地域医療の連携を進めます | 地域医療等の充実 | 15.3% | 22.8% | 35.0% | 38.8% 50.0% | △ | 紹介率（市民病院の初診患者のうち、他の診療所から紹介状のあった割合） | 37.4% 36.0% | 35.5% 37.0% | 41.4% 38.0% | 42.1% 39.0% | 40.0% | ◎ | |
| 43 予防医療を進めます | 健康づくり支援の充実 | 65.2% | 63.9% | 67.0% | 72.0% 70.0% | ◎ | 受診率（市が実施する各種がん検診受診者の割合） | 19.0% 19.0% | 16.0% 20.0% | 16.7% 21.0% | 18.0% 22.0% | 23.0% | ◎ | |
| | | | | | 三大生活習慣病による死亡者数 | | 275人 275人 | 336人 275人 | — 275人 | — 275人 | — 275人 | ○ | 平成28年度の死亡者数は平成30年7月に保健所が発表予定 | |

第1次新都市総合計画で設定した指標の達成状況一覧

19(22)26：実績、29(30)：上段：29実績、下段：30目標

上段：実績、下段：目標

| 個別目標（施策） | 市民満足度による目標 | 達成度評価① | | | | | 成果指標による目標 | 達成度評価② | | | | | 特記事項 | |
|--------------------------|-----------------|--------|-------|-------|----------------|------|----------------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------|------|---|
| | | 19年度 | 22年度 | 26年度 | 29(30)年度 | 26年度 | | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | | | |
| 44 健康づくりを応援します | 健康づくり支援の充実 | 65.2% | 63.9% | 67.0% | 72.0% 70.0% | ◎ | 健康教育事業参加者数 | 2,968人 3,200人 | 2,768人 3,300人 | 2,540人 3,300人 | 2,786人 3,300人 | 3,300人 | ○ | |
| 45 子ども生む環境を整えます | 子育てを応援するサービス | 64.5% | 62.2% | 65.7% | 74.3% 70.0% | ◎ | 出生数 | 289人 320人 | 271人 320人 | 259人 320人 | 220人 320人 | 320人 | △ | |
| | 地域医療等の充実 | 15.3% | 22.8% | 35.0% | 38.8% 50.0% | △ | 出産・育児等事業の満足度 | 100.0% 100.0% | 97.4% 100.0% | 97.7% 100.0% | 96.4% 100.0% | 100.0% | ○ | |
| 46 子ども育てる環境を整えます | 子育てを応援するサービス | 64.5% | 62.2% | 65.7% | 74.3% 70.0% | ◎ | 子ども医療費助成受給対象者 | 中3まで 中3まで | → → | → → | → → | → | ◎ | |
| | | | | | | | 病児・病後児保育の実施 | 検討 検討 | 実施 設計 | 実施 工事・実施 | → | ◎ | | |
| 47 保育ニーズに対応する保育サービスを進めます | 子育てを応援するサービス | 64.5% | 62.2% | 65.7% | 74.3% 70.0% | ◎ | 0歳児保育実施園数 | 8園 8園 | 9園 8園 | 10園 8園 | 9園 8園 | 8園 | ◎ | |
| | | | | | | | 放課後児童クラブ開設箇所数（通年） | 14か所 14か所 | 15か所 14か所 | 16か所 15か所 | 17か所 15か所 | 15か所 | ◎ | |
| 48 地域内福祉・相互扶助活動を進めます | 高齢者の自立支援や福祉対策 | 62.5% | 59.2% | 59.9% | 65.5% 65.0% | ◎ | 福祉分野におけるネットワーク会議の開催数 | 6回 | 1回 | 1回 | 1回 | 6回 | △ | 平成26年度は福祉計画策定のため6回開催。その後は計画の進捗管理のため年1回開催。 |
| | 障害者の自立支援や福祉対策 | 55.4% | 57.1% | 59.5% | 66.1% 65.0% | ◎ | | 6回 | 6回 | 6回 | 6回 | 6回 | | |
| 49 高齢者の生きがい対策を進めます | 高齢者の自立支援や福祉対策 | 62.5% | 59.2% | 59.9% | 65.5% 65.0% | ◎ | 各種介護予防教室における満足度 | 57.5% 57.5% | % 60.0% | % 62.5% | % 65.0% | 67.5% | — | H27からアンケート等を実施しなかったため満足度測れず。 (参加者数の推移 H26:1,685人、H27:1,179人、H28:962人、 H29:1,180人) |
| 50 障害者の自立を支援します | 障害者の自立支援や福祉対策 | 55.4% | 57.1% | 59.5% | 66.1% 65.0% | ◎ | 市内グループホームの数 | 10か所 10か所 | 10か所 ↑ | 11か所 ↑ | 12か所 ↑ | ↑ | ◎ | |
| 51 地震・防災対策を進めます | 大地震対策への取り組み | 47.3% | 50.1% | 49.9% | 51.7% 55.0% | ○ | 災害時要援護者の平常時における情報提供同意の確認割合 | 30.0% 30.0% | 48.0% 31.0% | 52.0% 32.0% | 48.0% 34.0% | 35.0% | ◎ | |
| 52 災害対策能力を強化します | 大地震対策への取り組み | 47.3% | 50.1% | 49.9% | 51.7% 55.0% | ○ | 自主防災組織防災訓練実施数 | 100.0% 100.0% | 94.6% 100.0% | 93.9% 100.0% | 93.9% 100.0% | 100.0% | ○ | |
| | 地域の防災組織の充実 | 62.7% | 65.7% | 62.3% | 65.5% 70.0% | ○ | 学校利用率（利用学校数／市内小学校数） | 62.5% 72.0% | 37.5% 75.0% | 76.9% 80.0% | 61.5% 85.0% | 90.0% | △ | H26:10/16、H27:6/16、H28:10/13、H30:8/13 H28鳳来寺小学校統合のため小学校数減 |
| 53 消防体制を強化します | 消防・救急体制の充実 | 57.4% | 60.9% | 61.1% | 66.9% 63.0% | ◎ | 救急救命士数（累計） | 33人 35人 | 34人 37人 | 35人 38人 | 36人 39人 | 40人 | ○ | |
| | | | | | | | 消防団員数 | 950人 950人 | 942人 980人 | 948人 980人 | 927人 980人 | 980人 | ○ | |
| 54 防犯活動を進めます | 防犯対策への取り組み | 58.2% | 57.5% | 60.2% | 64.6% 65.0% | ○ | 自主防犯ボランティア設置状況（団体） | 104団体 104団体 | 103団体 105団体 | 104団体 105団体 | 104団体 105団体 | 105団体 | ○ | |
| | | | | | | | 安全灯設置数 | 1,260灯 1,260灯 | 2,361灯 1,510灯 | 3,166灯 1,760灯 | 3,696灯 2,010灯 | 2,260灯 | ◎ | |
| 55 交通安全対策を進めます | 交通安全対策の推進 | 49.1% | 50.2% | 56.7% | 60.7% 60.0% | ◎ | 人身事故発生件数 | 196件 238件 | 160件 236件 | 129件 234件 | 129件 232件 | 230件 | ◎ | 高速道路上の事故は含まない。 |
| 56 消費者支援活動を進めます | 市の宣伝・情報提供の充実 | 39.6% | 39.7% | 39.1% | 42.0% 50.0% | △ | 講演会内容の満足度 | 95.9% 100.0% | 98.0% 100.0% | 98.8% 100.0% | 91.8% 100.0% | 100.0% | ○ | |
| 57 犬の愛護管理対策を進めます | 暮らす場の整備 | 53.1% | 51.5% | 53.2% | 58.0% 57.0% | ◎ | 狂犬病予防注射の接種率 | 89.8% 89.0% | 87.0% 89.0% | 89.4% 90.0% | 89.6% 90.0% | 90.0% | ○ | |
| 58 地域の環境を学びます | 環境対策への取り組み | 57.6% | 62.7% | 61.0% | 63.6% 65.0% | ○ | 参加者の満足度 | 96.0% 96.0% | 97.0% 96.0% | 98.0% 96.0% | 96.0% 96.0% | 96.0% | ◎ | |
| 59 地域の環境を調査し紹介します | 環境対策への取り組み | 57.6% | 62.7% | 61.0% | 63.6% 65.0% | ○ | 特別展の開催（見学者数） | 6,000人 6,000人 | 7,989人 6,000人 | 9,755人 6,000人 | 8,581人 6,000人 | 6,000人 | ◎ | |
| 60 農村環境を保全します | 第1次産業（農林水産業）の振興 | 53.7% | 50.2% | 52.5% | 54.8% 55.0% | ○ | 環境保全活動参加者数 | 3,500人 3,500人 | 6,400人 3,500人 | 6,400人 3,500人 | 5,500人 3,500人 | 3,500人 | ◎ | |
| | 環境対策への取り組み | 57.6% | 62.7% | 61.0% | 63.6% 65.0% | ○ | | | | | | | | |
| 61 森林環境を保全します | 第1次産業（農林水産業）の振興 | 53.7% | 50.2% | 52.5% | 54.8% 55.0% | ○ | 市民参加の森づくり参加者数 | 233人 300人 | 177人 300人 | 222人 300人 | 218人 300人 | 300人 | ○ | |
| | 環境対策への取り組み | 57.6% | 62.7% | 61.0% | 63.6% 65.0% | ○ | | | | | | | | |
| 62 水辺の環境を保全します | 環境対策への取り組み | 57.6% | 62.7% | 61.0% | 63.6% 65.0% | ○ | ボランティア団体等の活動実績 | 4件 6件 | 4件 7件 | 4件 8件 | 3件 9件 | 10件 | △ | 市とともに活動するのではなく、独自で活動する団体が増えたため活動を把握している団体が減 |
| 63 循環型社会への取り組みを進めます | 環境対策への取り組み | 57.6% | 62.7% | 61.0% | 63.6% 65.0% | ○ | 環境改善率先行動宣言者数 | 122人 200人 | 223人 250人 | 369人 300人 | 438人 350人 | 400人 | ◎ | |
| | | | | | | | 学習会等への参加者数 | 1,592人 1,500人 | 1,594人 1,600人 | 1,601人 1,700人 | 1,550人 1,800人 | 1,900人 | ○ | |
| 64 廃棄物の適正処理を進めます | ごみ・し尿処理への取り組み | 58.5% | 66.4% | 67.7% | 70.8% 70.0% | ◎ | 市民1人1日当りの排出量抑制 | 890g 772g | 962g 760g | 913g 745g | 849g 730g | 720g | ◎ | |
| | | | | | | | 再利用率の向上 | 22.5% 24.2% | 26.0% 24.8% | 23.6% 25.4% | 19.5% 26.0% | 26.5% | ○ | |

第1次新城市総合計画で設定した指標の達成状況一覧

19(22)26：実績、29(30)：上段：29実績、下段：30目標

上段：実績、下段：目標

| 個別目標（施策） | 市民満足度による目標 | 達成度評価① | | | | | 達成度評価② | 特記事項 | | | | | | |
|-----------------------|------------|--------|-------|-------|----------|------|-----------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|---------|--|------------------|
| | | 19年度 | 22年度 | 26年度 | 29(30)年度 | 26年度 | | | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | | |
| 65 財源の確保に努めます | 行政経営の健全度 | — | — | — | 55.0% | — | 経常収支比率 | 89.8% | 88.4% | 88.5% | % | ◎ | | |
| | | | | | | | 将来負担比率 | 90.0%未満 | 90.0%未満 | 90.0%未満 | 90.0%未満 | 90.0%未満 | 90.0%未満 | ◎ |
| 66 負担の適正化・資産の活用を進めます | 行政経営の健全度 | — | — | — | 55.0% | — | 実質公債費比率 | 7.0% | 6.3% | 5.9% | % | ◎ | 3か年平均値 | |
| | | | | | | | | 11.0%未満 | 11.0%未満 | 11.0%未満 | 11.0%未満 | 11.0%未満 | ◎ | |
| 67 財源配分・予算編成を見直します | 行政経営の健全度 | — | — | — | 55.0% | — | 市財政関係ホームページへのアクセス数 | 23,468件 | 32,745件 | 31,967件 | 40,304件 | 25,000件 | ◎ | |
| | | | | | | | 経常収支比率 | 89.8% | 88.4% | 88.5% | % | ◎ | | |
| 68 歳出の抑制に努めます | 市の広報・広聴の充実 | 62.8% | 67.1% | 66.7% | 69.3% | ◎ | 実質公債費比率 | 7.0% | 6.3% | 5.9% | % | ◎ | 3か年平均値 | |
| | | | | | | | 経常収支比率 | 89.8% | 88.4% | 88.5% | % | ◎ | | |
| 69 市民参加の機会を示します | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | 市民協働欄記入率 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | ◎ | | |
| | 住民自治の活性化 | 53.7% | 57.8% | 59.8% | 65.5% | ◎ | まちづくりの協働体制の意識調査 | 73.0% | 88.0% | 84.0% | 54.2% | ○ | H28年度以前は、「市民まちづくり集会参加者」へのアンケート H29年度は、「市政モニター」へのアンケート | |
| 70 行政手続きを明確にします | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | 市ホームページアクセス件数 | 28,121件 | 32,553件 | 33,797件 | 37,641件 | 23,000件 | ◎ | |
| | 住民自治の活性化 | 53.7% | 57.8% | 59.8% | 65.5% | ◎ | 市民まちづくり集会参加者満足度 | 80.0% | 88.1% | 84.9% | 73.2% | ○ | | |
| 71 市民自治を進めます | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | 評価事務事業数 | 395事業 400事業 | 407事業 400事業 | 322事業 400事業 | 322事業 400事業 | 400事業 | ○ | 全事務事業評価を実施 |
| | 住民自治の活性化 | 53.7% | 57.8% | 59.8% | 65.5% | ◎ | | | | | | | | |
| 72 行政評価制度を導入します | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | 市ホームページアクセス件数 | 28,121件 22,400件 | 32,553件 22,500件 | 33,797件 22,500件 | 37,641件 22,700件 | 23,000件 | ◎ | |
| | 住民自治の活性化 | 53.7% | 57.8% | 59.8% | 65.5% | ◎ | | | | | | | | |
| 73 組織機構の見直しを進めます | 市の広報・広聴の充実 | 62.8% | 67.1% | 66.7% | 69.3% | ◎ | 定員適正化計画の達成度 | 98.1% | 98.6% | 98.2% | 100.0% | 100.0% | ◎ | |
| | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | 指定管理施設数 | 25件 | 29件 | 29件 | 29件 | 29件 | ◎ | |
| 74 適正な定員管理を進めます | 市の広報・広聴の充実 | 62.8% | 67.1% | 66.7% | 69.3% | ◎ | 職員採用計画の達成度 | 100.0% | 245.5% | 135.3% | 110.0% | 100.0% | ◎ | |
| | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | 市職員の対応の満足度 | 95.0% | 95.0% | 97.0% | 99.0% | 100.0% | ◎ | |
| 75 民間委託等を進めます | 市の広報・広聴の充実 | 62.8% | 67.1% | 66.7% | 69.3% | ◎ | 勤勉手当の成績率への反映 | 82.0% | 76.0% | 76.0% | 74.4% | 74.4% | ○ | |
| | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | 年次有給休暇の平均取得日数 | 83.0% | 85.0% | 87.0% | 89.0% | 90.0% | ○ | |
| 76 優秀な人材を確保します | 窓口サービスの対応 | 66.3% | 70.1% | 72.3% | 78.1% | ◎ | ケーブルテレビ加入率（インターネット含む） | 62.8% | 62.8% | 64.2% | 65.0% | 66.0% | ○ | |
| | 市の広報・広聴の充実 | 62.8% | 67.1% | 66.7% | 69.3% | ◎ | | | | | | | | |
| 77 人材を育成します | 窓口サービスの対応 | 66.3% | 70.1% | 72.3% | 78.1% | ◎ | 市政報告会参加数 | 378人 550人 | 414人 600人 | 452人 650人 | — | 700人 | △ | 29年度：市長選挙のため開催せず |
| | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | | | | | | | | |
| 78 能力に応じた適正評価等を進めます | 市の広報・広聴の充実 | 62.8% | 67.1% | 66.7% | 69.3% | ◎ | ケーブルテレビ加入率（インターネット含む） | 62.8% | 62.8% | 64.2% | 65.0% | 66.0% | ○ | |
| | 窓口サービスの対応 | 66.3% | 70.1% | 72.3% | 78.1% | ◎ | | | | | | | | |
| 79 人材を育てる職場をつくります | 市の広報・広聴の充実 | 62.8% | 67.1% | 66.7% | 69.3% | ◎ | ケーブルテレビ加入率（インターネット含む） | 62.8% | 62.8% | 64.2% | 65.0% | 66.0% | ○ | |
| | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | | | | | | | | |
| 80 情報の発信と共有を進めます | 市の広報・広聴の充実 | 62.8% | 67.1% | 66.7% | 69.3% | ◎ | ケーブルテレビ加入率（インターネット含む） | 62.8% | 62.8% | 64.2% | 65.0% | 66.0% | ○ | |
| | 地域情報化への取組み | 54.8% | 66.2% | 67.8% | 73.2% | ◎ | | | | | | | | |
| 81 市民ニーズを把握します | 市の広報・広聴の充実 | 62.8% | 67.1% | 66.7% | 69.3% | ◎ | ケーブルテレビ加入率（インターネット含む） | 62.8% | 62.8% | 64.2% | 65.0% | 66.0% | ○ | |
| | 住民参加への取組み | 54.4% | 57.8% | 65.0% | 72.3% | ◎ | | | | | | | | |
| 82 情報技術によるサービス向上を進めます | 市の広報・広聴の充実 | 62.8% | 67.1% | 66.7% | 69.3% | ◎ | ケーブルテレビ加入率（インターネット含む） | 62.8% | 62.8% | 64.2% | 65.0% | 66.0% | ○ | |
| | 地域情報化への取組み | 54.8% | 66.2% | 67.8% | 73.2% | ◎ | | | | | | | | |

まち・ひと・しごと創生総合戦略
平成29年度効果検証

| | | |
|------|----|------|
| 基本目標 | 戦略 | 施策方針 |
|------|----|------|

(実績値)・・・平成29年度実績値を入力
(☆印がついているKPI)・・・平成29年度に実施した市民満足度調査の結果

| 【基本目標1】希望が叶う、安心・安全で豊かなまちを創る | | | | 平成31年度重要業績評価指標(KPI) | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----------------|--------|-----------|---------------------|-----------|----------------------------|--------------------------|------------------------------|------------------|----------------------------|--------|--------|--------------------|--------|--|--|--|--|
| 市民自治社会向上 | | | | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 重要業績評価指標(KPI)の進捗 | | |
| ① まちづくりの協働体制を整備します(P15) | | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 「若者が活躍できるまち実現事業」の満足度 | | 「若者が活躍できるまち実現事業」関連UJターン・起業者 | | ☆「住民参加への取組み」の満足度 | | | ☆「住民自治の活性化」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(まちづくり推進課) | | |
| まちづくり活動の担い手の育成や自治会の推進、情報共有など、行政経営における市民参加と協働体制の見直し、整備を市民の視点で進めます。 | 地域自治会設置運営事業 | 1.実施中 | H27年4月 | - | 70.00% | 100% | - | UJターン5人 起業者2人 | UJターン4人 起業者2人 | 65.00% | 70.00% | 72.30% | 59.80% | 65.00% | 65.50% | 地域自治会制度や若者議会などが浸透したことにより、住民参加・住民自治に関する満足度が増加した。 | | |
| | 自治基本条例運用事業 | 1.実施中 | H25年4月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 若者が活躍できるまち実現事業 | 1.実施中 | H27年4月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 広域連携・交流を進めます(P16) | | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 東三河広域連合による共同処理事務本格実施数 | | サテライト教室参加学生 | | ☆「広域連携への取組み」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(企画政策課) | | | | | |
| 東三河地域関係市町村等との連携により課題を解決し、魅力と活力に満ちた広域的な地域づくりを進めます。 | 広域行政事業 | 1.実施中 | | - | 8事業 | 3事業 | - | 20人 | 9人 | 56.00% | 58.00% | 62.30% | | | | 現在、東三河広域連合により共同処理事務を実施したのは、介護保険、航空写真及び税の滞納整理であるが、今後、共同で行う事務については未定。 | | |
| | サテライト教室 | 1.実施中 | H29年4月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 地域内分権の担い手を組織します(P17) | | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 地域計画策定 | | ☆「住民自治の活性化」の満足度 | | ☆「住民参加への取組み」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(自治振興課) | | | | | |
| まちづくり活動の担い手の育成や地域自治会制度の推進、情報の共有など、行政運営における市民活動と協働体制を進めます。 | 自治振興事務所長市民任用事業 | 1.実施中 | H27年4月 | - | 10地区 | 2地区 | 59.80% | 65.00% | 65.50% | 65.00% | 70.00% | 72.30% | | | | 地域自治会制度に直接・間接的にかかわる住民が多くなってきたことで満足度が向上した。地域計画未策定の地域自治会において、将来像、基本方針が固まってきた。 | | |
| | 地域プランニング事業 | 1.実施中 | H27年4月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 国際交流活動を応援します(P18) | | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 海外派遣参加者が市民に興味を持ち、市の行事に参加する | | ☆「国際交流への取組み」の満足度 | | 進捗状況の詳細・改善点(ニューキャッスル交流推進室) | | | | | | | | |
| 新城市国際交流協会の活動を核に、民間の国際交流団体への支援や文化交流事業を実施、青少年の海外派遣、学校間交流などの機会を提供します。 | グローバル人材育成事業 | 1.実施中 | H29年4月 | 5人 | 50人 | 14人 | 63.60% | 66.00% | 67.40% | | | | | | | 海外派遣以外にユースアライアンス会議を開催し、市内の若者と海外の若者が交流する機会を創出した。また国際交流員による学校訪問などを通じ、学校と連携することもでき、国際交流に関する意識の向上を促している。 | | |
| | 市国際交流協会支援事業 | 1.実施中 | H4年8月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤ 女性が輝くまちをつくりまします(P19) | | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | フォーラム満足度 | | 合計特殊出生率 | | 女性創業者数 | | | 進捗状況の詳細・改善点(商工政策課) | | | | | |
| 男女共同参画を促進するための学習、啓発活動、プラン策定等を行い、市民の理解を深めるとともに、子育てしやすい、女性が働きやすい環境の整備や、起業支援を行います。 | 輝く女性創業支援事業 | 1.実施中 | H28年4月 | 70.00% | 90.00% | 100.00% | 1.35 (社人研推計) (H31) | 1.59 | - | - | 6件 | 3件 | | | | 合計特殊出生率は、5年に一度データが得られるため、合計特殊出生率については実績値の入力が行わない。 | | |
| | 男女共同参画プラン推進事業 | 1.実施中 | H28年4月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 新城版こども園推進事業 | 1.実施中 | H25年4月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 放課後児童対策事業 | 1.実施中 | H8年4月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 放課後児童クラブ整備事業 | 2.完了 | H30年3月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| クーママ(ワーカー・ママ)・サポート「事業所内保育」のスマ | 1.実施中 | H29年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥ 公共交通網の整備と利用向上を進めます(P20) | | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | バス路線利用者満足度 | | ☆「通学や生活の足としての公共交通機関等の充実」の満足度 | | 進捗状況の詳細・改善点(行政課) | | | | | | | | |
| 結節に配慮したバス路線網を構築し、通学や通院などの日常生活の足を確保します。 | 公共バス運行事業 | 1.実施中 | | 1.09ポイント | 1.13ポイント | 1.08ポイント | 36.20% | 55.00% | 35.50% | | | | | | | 地域公共交通網形成計画に基づき、地域と連携して利用促進を図る。作手地区、鳳来南部地区の地域の取組みのほか、地域協議会を通じ、地域計画策定等の機会をとりえ、課題を共有できるように働きかけていく。 | | |
| ⑦ 道路網の整備を進めます(P21) | | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁長寿命化修繕率 | | 舗装修繕計画に基づく舗装修繕実施 | | ☆「円滑な道路網の整備」の満足度 | | | ☆「快適な生活道路の整備」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(土木課) | | |
| 利便性の高い住環境整備を進めるとともに、安全性・快適性・信頼性を確保することを目的とした道路網の総合的な整備を進めます。 | 橋梁長寿命化対策事業 | 1.実施中 | | 2.46% | 13.93% | 4.92% | 0km | 8km | 3.8km | 60.40% | 65.20% | 62.00% | 44.30% | 48.60% | 50.90% | 国の内示率低下の影響により、計画内(道交)他事業の進捗を優先したため。 | | |
| | 道路ストック対策事業 | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧ 活気がある市街地をつくりまします(P22) | | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 石田地区市街地整備進捗率 | | 平井地区市街地整備進捗率 | | ☆「便利な市街地・中心地整備」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(都市計画課) | | | | | |
| 市の活力を取り戻し、住みよいまちづくりを促進するため、駅前広場整備や商業活性化等事業など中心市街地活性化のための事業、市街地整備などを行います。 | 中心市街地活性化対策推進事業 | 1.実施中 | H28年4月 | - | 25.00% | 14.50% | - | 13.00% | 17.60% | 30.40% | 45.00% | 30.80% | | | | 拡幅にかかる地権者の同意を概ね得ており、用地買収及び工事を実施していく状況であるが、国庫補助金額が要望どおり付かないため、事業の進捗に影響を及ぼしている。 | | |
| | 石田地区市街地整備事業 | 1.実施中 | H28年4月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 平井地区市街地整備事業 | 1.実施中 | H28年4月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑨ 下水を処理し水環境を守ります(P23) | | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 汚水処理普及率(全体) | | 水洗化率(集合処理区域) | | ☆「衛生的な下水・雨水の処理」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(整備課) | | | | | |
| 下水道の適正な維持管理を行うとともに、汚水適正処理構想に基づく整備及び合併浄化槽の普及促進を行います。また、老朽化診断を実施し、長寿命化計画の策定を進めます。 | 長寿命化計画策定事業 | 1.実施中 | | 61.50% | 66.10% | 67.10% | 84.70% | 88.10% | 91.40% | 67.80% | 75.00% | 69.80% | | | | ・作手地区農業集排水事業の機能・耐震診断を実施した。 ・公共下水道整備については、石田地区ほかで4.9haの整備を実施した。 ・浄化槽設置事業では、14件の補助を行った。 | | |
| | 公共下水道整備事業 | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 浄化槽設置補助事業 | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑩ 生活環境を保全します(P24) | | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 苦情解決割合 | | ☆「暮らし場の整備」の満足度 | | 進捗状況の詳細・改善点(生活環境課) | | | | | | | | |
| 事業所などから発生する公害に関する苦情を適切に処理することにより、生活環境の保全を図ります。 | 一般公害対策事業 | 1.実施中 | | - | 100% | 100% | 53.20% | 57.00% | 58.00% | | | | | | ・一般公害対策事業は引き続き対応を継続。 ・新東名周辺環境調査事業は平成28年度に完了(新東名供用開始後1年間)。 | | | |
| | 新東名周辺環境調査事業 | 2.完了 | H29年3月24日 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑪ 子どもの教育環境を整えます(P25) | | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 共有に係る講座参加人数 | | 作手小学校建設事業・鳳来寺小学校改修事業進捗率 | | ☆「学校教育施設の整備」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(教育総務課) | | | | | |
| 家庭・地域・学校が連携し、子どもの規範性や社会性を培い、「郷土を愛する心」と「人を愛する心」に満ちた人間形成を支援します。また、耐震化を始めとする学校施設の改修・整備を進めます。 | 共育推進事業 | 1.実施中 | H29年4月 | 291人/年 | 490人/年 | 361人/年 | - | 100% | 100% | 59.80% | 65.00% | 57.60% | | | | 小学校建設及び改修事業については全て完了した。 | | |
| | 作手小学校建設事業 | 2.完了 | H29年6月 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 鳳来寺小学校改修事業 | 2.完了 | H29年6月 | | | | | | | | | | | | | | | |

まち・ひと・しごと創生総合戦略
平成29年度効果検証

| 基本目標 | 戦略 | 施策方針 | (実績値)・・・平成29年度実績値を入力 (☆印がついているKPI)・・・平成29年度に実施した市民満足度調査の結果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|------|---|-----------|---------------|--------------------------|---------|------------------------|----------|--------|------------------------|----------|--------|--------|----------|-----|--|---|--|---|---|
| 【基本目標2】結婚・出産・子育て環境を創る | | | 平成31年度重要業績評価指標(KPI) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 結婚の希望実現サポート | | | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 重要業績評価指標(KPI)の進捗 | | | |
| ② 出会いの場を創出します(P36) 独身者に適当な相手に巡り合う機会を提供するため、出会いの場を創出します。 | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 出会いイベント参加者満足度 | | | 出会いイベント参加者のカップリング率 | | | | | | | | | 進捗状況の詳細・改善点(企画政策課) | | | | |
| 結婚支援事業 | | | 1.実施中 | H27年4月 | - | 70.00% | 91.20% | - | 35.00% | 37.90% | | | | | | | | 結婚を希望する男女に出会いの場の創出のため、「ご縁だ！パーティ」を開催し、参加者から高い満足度を得るイベントとなった。 | | | |
| 安心・安全な妊娠・出産サポート | | | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 重要業績評価指標(KPI)の進捗 | | | |
| ④ 子どもを産む環境を整えます(P37) 市内での産科再開に向けて検討します。また、妊婦・乳児健康診査の助成や受診率の向上、乳児家庭の全戸訪問による助言や支援などに取り組むとともに、不妊治療に要する費用の助成などを行います。 | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 年間出生数 | | | ☆「子育てを応援するためのサービス」の満足度 | | | ☆「地域医療等の充実」の満足度 | | | | | | 進捗状況の詳細・改善点(健康課) | | | | |
| すこやか子育て事業 | | | 1.実施中 | H17年10月 | 289人 | 320人 | 220人 | 65.70% | 70.00% | 74.30% | 35.00% | 50.00% | 38.80% | | | | | | | ・子育て支援として1歳のお誕生会をH29年4月から月1回実施した。 ・産後健診の助成(現状1回を2回へ)、新生児聴覚検査の助成についても今後の検討が求められている。 | |
| 母と子のすくすく健診事業 | | | 1.実施中 | H17年10月 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 助産所運営事業 | | | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 産科診療所開設準備事業 | | | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 子育ての負担軽減・安心サポート | | | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 重要業績評価指標(KPI)の進捗 | | | |
| ② 子どもを育てる環境を整えます(P38) 地域をあげた子育て支援の仕組みづくりや安心して子どもを育てることができる環境づくりの推進や、子どもの医療費の本人負担分に対する助成などに取り組みます。 | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 子育て支援施設利用延べ人数 | | | ☆「子育てを応援するためのサービス」の満足度 | | | | | | | | | 進捗状況の詳細・改善点(こども未来課) | | | | |
| 子ども医療費助成事業 | | | 1.実施中 | | 10,000人 | 12,000人 | 21,752人 | 65.70% | 70.00% | 74.30% | | | | | | | ・H29.4から狭小であった千歳東こども園内の地域子育て支援センターを新設した城北こども園に規模拡大し移転させたことで利用者の増加を図り、在宅育児支援を充実させた。 ・子ども子育て支援事業計画期間の中間年に当たり、対象全数調査による需要量把握と供給量確保の中間見直しを実施した。 ・小規模保育所2施設に対し保育給付費を支給し、3歳未満児保育の需要に対し供給の確保を図った。 | | | | |
| 子ども・子育て支援事業 | | | 1.実施中 | H26年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地域子育て支援センター事業 | | | 1.実施中 | H14年6月 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 保育ニーズに対応する保育サービスを進めます(P39~40) | | | 事業実施状況 | 時期(H○年○月) | 合計特殊出生率 | | | 放課後児童クラブ開設箇所数(通年) | | | ☆「子育てを応援するためのサービス」の満足度 | | | | | | 進捗状況の詳細・改善点(こども未来課) | | | | |
| 「新版こども園制度基本計画」及び「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、安心して子どもが育ち、育てられるきめ細かな環境を整えるため、ニーズ調査により算出された保育ニーズ量に対応する供給施策を展開していきます。具体的には、3歳未満児保育定員や放課後児童クラブ開設箇所の拡大などに取り組みます。 | | | 【再掲】新版こども園推進事業 | 1.実施中 | H25年4月 | 1.35 (社人研推計) (H31) | 1.59 | - | 14か所 | 15か所 | 17か所 | 65.70% | 70.00% | 74.30% | | | | | | | ・H30.4からこども園における3歳以上児の基本保育時間(8:30-15:00)の保育料を無償化できるよう条例を整備した。(幼児教育無償化) ・城北こども園(新城地区こども園)について、H29.3の園舎竣工に引き続き、園庭整備を完了させ事業完了した。 ・H28.4から市内の全小学校に放課後児童クラブを設置し継続運営している。 ・分散開設していた千歳児童クラブ、遠隔地開設していた舟着児童クラブについて、小学区隣接に専用施設を建設し、併せて施設定員の増加を図った。 ・H29.4から市内1か所の企業主導型保育を開設できた。また市政審組でPRを行いH30.4以降の普及促進の準備を進めた。 |
| | | | 新版こども園基本保育料無償化事業 | 3.未実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 新城地区こども園建設事業 | 2.完了 | H30年3月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 【再掲】放課後児童対策事業 | 1.実施中 | H8年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 【再掲】放課後児童クラブ整備事業 | 2.完了 | H30年3月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 【再掲】ワーキングママサポート事業(市内保育所の拡大) | 1.実施中 | H29年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ファミリーサポート事業 | 1.実施中 | H27年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |

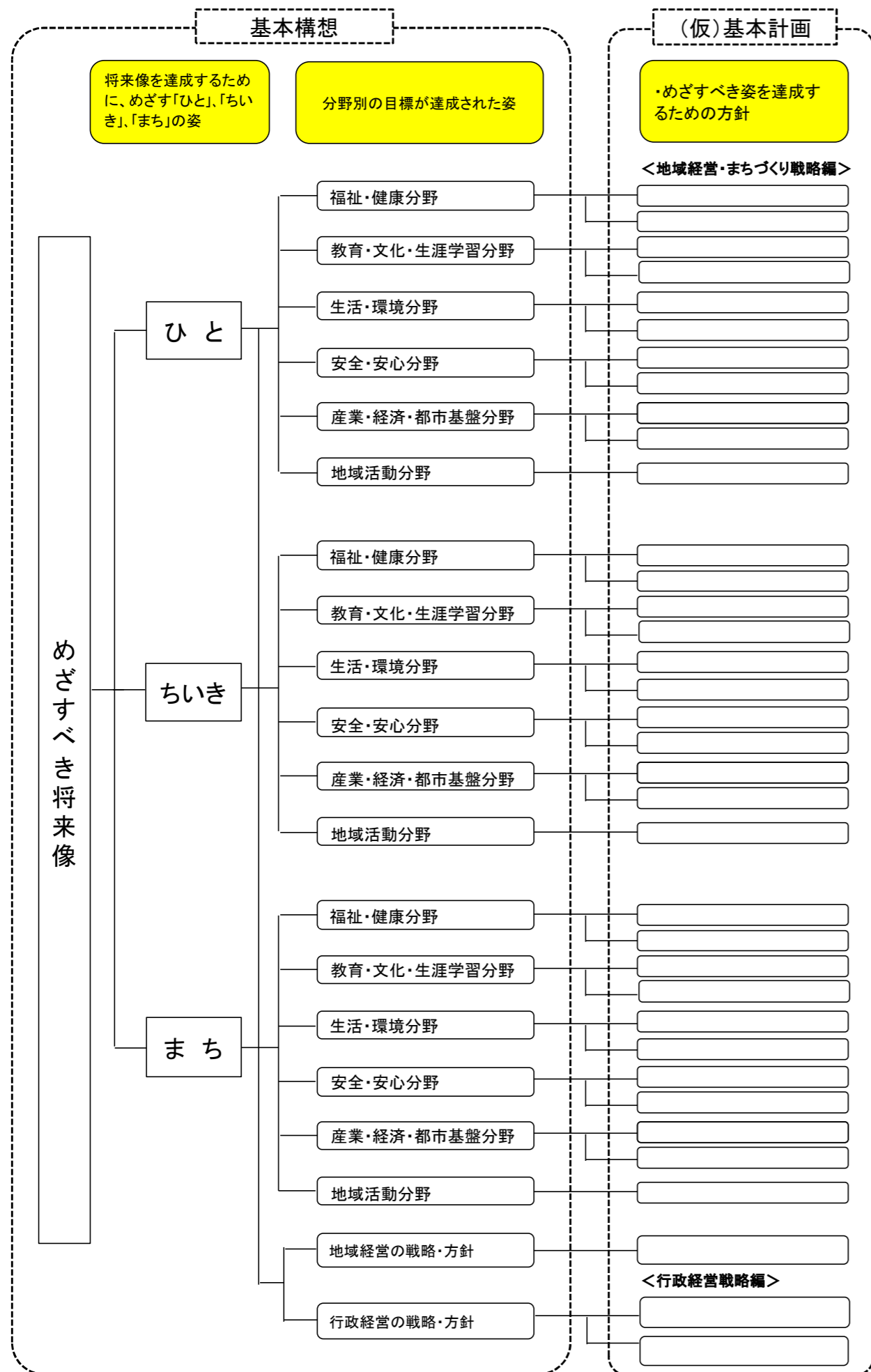
まち・ひと・しごと創生総合戦略
平成29年度効果検証

| 基本目標 | 戦略 | 施策方針 | (実績値)・・・平成29年度実績値を入力 (☆印がついているKPI)・・・平成29年度に実施した市民満足度調査の結果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|------|---|-----|-------|---------------------|--------|---------------|----------------------------|--------|---------------------|----------------------------|--------|--------|----------------------------|--------|--------|------------------------|--------|--------|---|---|
| | | | 平成31年度重要業績評価指標(KPI) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【基本目標3】市内にしごとを創る | | | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 重要業績評価指標(KPI)の進捗 | | | | | | | |
| 企業誘致の推進 | | | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 重要業績評価指標(KPI)の進捗 | | | | | | | |
| ④ 企業誘致を進め、雇用を確保します(P43) | | | 事業実施状況 時期(H○年○月) | | | 立地企業 | | | ☆「第2次産業(鉱業、建設、製造業)の振興」の満足度 | | | | | | 進捗状況の詳細・改善点(商工政策課) | | | | | | | |
| 「山の湯」しんしろの新たな玄関口として、新東名インターチェンジを中心とした良好な立地条件を活かし、新たな産業育成、企業誘致に取り組み、地域経済の活性化と就職の確保、税収を図ります。 | | | 企業立地推進事業 | | 1.実施中 | H22年4月 | - | 1社以上 | 0 | 43.20% | 47.00% | 49.20% | | | | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致説明会等により、企業用地の早期販売に向けて情報発信と収集を行った。今後も情報発信と収集に努め、早期販売を図る。 ・新城南部企業団地は残り区画について交渉中。新城インター企業用地は複数企業から問い合わせあり。 ・市内立地企業へ奨励金および補助金の交付により企業の設備投資等への負担軽減を図った。 | |
| | | | 新規雇用創出事業 | | 1.実施中 | H20年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 勤労者生活相談事業 | | 1.実施中 | H21年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 企業再投資促進補助事業 | | 1.実施中 | H24年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 企業立地奨励事業 | | 1.実施中 | H22年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 企業用地等開発推進事業 | | 1.実施中 | H26年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 起業の促進 | | | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 重要業績評価指標(KPI)の進捗 | | | | | | | |
| ⑥ がんばる中小企業を応援します(P44) | | | 事業実施状況 時期(H○年○月) | | | 新規事業所数 | | | 廃校舎利用起業家数 | | | ☆「第2次産業(鉱業、建設、製造業)の振興」の満足度 | | | ☆「第3次産業(サービス業)の振興」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(商工政策課) | | | | |
| 市内中小企業を中心とする既存産業を支援するため、経営基盤の強化と新たな企業に向けた融資制度の充実を図ります。 | | | 起業支援資金預託事業 | | 2.完了 | H29年3月 | - | 10件 | 3件 | - | 7件 | 3件 | 43.20% | 47.00% | 49.20% | 33.40% | 45.00% | 34.60% | | | 創業起業を目指す若者のニーズをより情報収集する必要がある。 | |
| | | | 創業支援補助事業 | | 1.実施中 | H28年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | まち・ひと・しごと事業 | | 1.実施中 | H28年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 仕事の安定向上 | | | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 重要業績評価指標(KPI)の進捗 | | | | | | | |
| ⑧ 地域産業振興政策を進めます(P45) | | | 事業実施状況 時期(H○年○月) | | | 経営等改善事業所 | | | ビジネスマッチング | | | 女性起業家数 | | | ☆「第1次産業(農林水産業)の振興」の満足度 | | | ☆「第3次産業(サービス業)の振興」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(商工政策課) | |
| 地域産業のあり方や、その振興を図るための施策推進、雇用創出、地域活性化に向けた協働体制の整備など、地域産業の振興を推進します。 | | | 地域産業総合振興施策推進事業 | | 1.実施中 | H28年4月 | - | 12件 | 5件 | - | 12件 | 0 | - | 6件 | 3件 | 52.50% | 55.00% | 54.80% | 33.40% | 45.00% | 34.60% | ビジネスマッチングについては、平成28年度から「しんしろ企業展」を開催し、学生への市内企業の認知度向上を図った。H29実績値:出展企業26社。 |
| | | | しんしろビジネスマッチング事業 | | 1.実施中 | H28年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 【再掲】輝く女性創業支援事業 | | 1.実施中 | H28年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦ 森林の保全・整備を進めます(P46) | | | 事業実施状況 時期(H○年○月) | | | 技術習得者累計数 | | | ☆「第1次産業(農林水産業)の振興」の満足度 | | | | | | 進捗状況の詳細・改善点(森林課) | | | | | | | |
| 森林の持つ多面的機能を発揮させるため、地域の森づくりを進めます。森づくり基本計画に基づき、各種施策を推進します。 | | | 市民参加の森づくり推進事業 | | 1.実施中 | H20年4月 | 10人 | 15人 | 13人 | 52.50% | 55.00% | 54.80% | | | | | | | | | | 担い手育成に向けた支援対策は引き続き継続して実施するとともに、森林資源の利活用の観点においての林業を生業として推進していく。 |
| | | | 森の未来づくり事業 | | 1.実施中 | H27年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑨ 林業生産活動を応援します(P47) | | | 事業実施状況 時期(H○年○月) | | | 新規林業就業者数 | | | 新規年間木材搬出材積 | | | 新設木質バイオマスエネルギー利用施設 | | | 新規雇用3部門(出材、木材需要、バイオマス需要部門) | | | ☆「第1次産業(農林水産業)の振興」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(森林課) | |
| 林業の専門的な作業の担い手の育成に向けた人件費補助や、地域材の活用に焦点を置いた検証・調査事業を実施し、林業を業として成立させるための支援策を実施します。 | | | 森林資源調査・研究事業 | | 1.実施中 | H28年4月 | - | 5人 (5年間累計) | 3人 | - | 1,000m ³ | 0m ³ | - | 1施設以上 | 0施設 | - | 1社 | 0社 | 52.50% | 55.00% | 54.80% | 湯谷温泉配湯施設でのバイオマスエネルギー利用施設の新設・運用の実現に向け、関係機関等と調整を行いながら推進していく。 |
| | | | 人材育成事業 | | 1.実施中 | H17年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑩ 農業生産物の消費拡大を進めます(P48) | | | 事業実施状況 時期(H○年○月) | | | 学校給食における地場産品を供用する割合 | | | ☆「第1次産業(農林水産業)の振興」の満足度 | | | | | | 進捗状況の詳細・改善点(農業課) | | | | | | | |
| 消費者ニーズに沿った付加価値の高い農業生産物の生産に努め、学校における食育、消費者との信頼関係による消費拡大、地産地消を推進し、農業の振興を図ります。 | | | 地産地消・食育普及活動事業 | | 1.実施中 | | 16.00% | 30.00% | 12.10% | 52.50% | 55.00% | 54.80% | | | | | | | | | | 関係機関と連携を図りながら、目標達成に向けて推進していく。 |
| | | | ⑪ 農業生産活動を応援します(P49) | | | 事業実施状況 時期(H○年○月) | | | 認定農業者数 | | | 新規就農者数 | | | ☆「第1次産業(農林水産業)の振興」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(農業課) | | | | |
| 農業経営の安定と農業生産活動を推進するため、多様な人材・世代が参入できる研修や情報提供の充実、農業関係機関との連携により営農指導、ブランド品の開発、販路拡大、担い手育成への支援等を進めます。 | | | 園芸施設施設団地造成事業・建設事業 | | 1.実施中 | | 91人 | 103人 | 80人 | 17人 | 39人 | 24人 | 52.50% | 55.00% | 54.80% | | | | | | | 関係機関と連携を図りながら、目標達成に向けて推進していく。 |
| | | | 担い手育成総合支援事業 | | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 奨励農畜産物推進事業 | | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 人・農地振興事業 | | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

まち・ひと・しごと創生総合戦略
平成29年度効果検証

| 基本目標 | | 戦略 | | 施策方針 | | (実績値)・・・平成29年度実績値を入力 (☆印がついているKPI)・・・平成29年度に実施した市民満足度調査の結果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|---|--|-------------------|--|---|-----|-----------|-----------------------------------|-----------|--------|------------------------------|-----|----------|--------------------------|------------|---|---|--|---|------------------|--|---------|--------|---------|-----------------------------|---------|------------------------------------|--------|--------|--------|--|--------|--|
| 【基本目標4】市内へのひとの流れを創る | | | | | | 平成31年度重要業績評価指標(KPI) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 定住人口の流入促進 | | | | | | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 重要業績評価指標(KPI)の進捗 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑩ 活気がある市街地をつくり出す【再掲】(P62) | | 事業実施状況 | | 時期(H○年○月) | | 石田地区市街地整備進捗率 | | | 平井地区市街地整備進捗率 | | | ☆「便利な市街地・中心地整備」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(都市計画課) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 【再掲】中心市街地活性化対策推進事業 | | 1.実施中 | | H28年4月 | | | | | | | | | | | 拡幅にかかる地権者の同意を概ね得ており、用地買収及び工事を実施していく状況であるが、国庫補助金額が要望どおり付かないため、事業の進捗に影響を及ぼしている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 【再掲】石田地区市街地整備事業 | | 1.実施中 | | H28年4月 | | - | | | 25.00% | | | 14.50% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 【再掲】平井地区市街地整備事業 | | 1.実施中 | | H28年4月 | | - | | | 13.00% | | | 17.60% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑪ 良質な住宅の整備を進めます(P63) | | 事業実施状況 | | 時期(H○年○月) | | 住宅用地の選定 | | | 鳳来中部地区の住宅用地開発 | | | ☆「暮らす場の整備」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(企画政策課・都市計画課) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 良好な居住環境の住宅地整備を進め、市民が安心して安全に生活できるまちづくりを進めます。 | | 宅地開発誘導事業(平井地区) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 住宅地整備支援事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 新城地域住宅用地開発事業 | | | | - | | 2地区 | | - | | 着手 | | 53.20% | | 57.00% | | 58.00% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 鳳来中部地区住宅用地開発事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑫ 移住・定住を進めます(P64) | | 事業実施状況 | | 時期(H○年○月) | | 空き家登録件数 | | | 空き家契約件数 | | | 地域おこし協力隊移住定住者数 | | | ☆「暮らす場の整備」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(都市計画課) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 空き家バンク制度により空き家の有効活用するしくみを創設するとともに、移住・定住の促進及び交流人口の増加を図り、活力ある地域づくりを目指す。 | | 宅地販売促進事業 | | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 空き家活用事業 | | 1.実施中 | | H28年4月 | | - | | 50件 | | 29件 | | - | | 25件 | | 11件 | | - | | 4人 | | 2人 | | 53.20% | | 57.00% | | 58.00% | | | | |
| | | 地域おこし協力隊運営事業 | | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 定住人口の流出抑制 | | | | | | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 重要業績評価指標(KPI)の進捗 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑬ 公共交通網の整備を利用向上を進めます(P65) | | 事業実施状況 | | 時期(H○年○月) | | 新城～名古屋間高速バス乗客 | | | 高校生アンケート(住み続けたいが、通勤・通学が不便だからできない) | | | ☆「通学や生活の足としての公共交通機関等の充実」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(行政課) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 新東名新城インターチェンジ開設を機に、高速バス路線を整備し、通勤・通学・観光等の利便性の向上を図ります。 | | 新城～名古屋間往復高速バス運行事業 | | 1.実施中 | | H28年7月 | | - | | 120人/日 | | 35.78人/日 | | 47.5%(H27) | | 35.00% | | - | | 36.20% | | 55.00% | | 35.50% | | 曜日、便数により利用者が異なる。分析の上、最も適した運行方法を探る。 | | | | | | |
| 交流人口の流入促進 | | | | | | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 基準値(H26) | 目標値 | 実績値 | 重要業績評価指標(KPI)の進捗 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑭ 情報の発信と共有を進めます(P66) | | 事業実施状況 | | 時期(H○年○月) | | 市ホームページアクセス件数 | | | ☆「市の広報・広聴の充実」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(秘書人事課) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 広報活動事業 | | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ホームページ運用事業 | | 1.実施中 | | 22,400件 | | 30,000件 | | 37,641件 | | 66.70% | | 68.00% | | 69.30% | | 市ホームページアクセス件数、及び「市の広報・広聴の充実」の満足度も、目標値は達成しているが、更なる情報共有に向けて、よりわかりやすい発信の方法を検討する。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 市制番組編成事業 | | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑮ 国際交流活動を応援します【再掲】(P67) | | 事業実施状況 | | 時期(H○年○月) | | 海外派遣参加者が市政に興味を持ち、市の行事に参加する | | | ☆「国際交流への取り組み」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(ニューキャッスル交流推進室) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 新城市国際交流協会の活動を核に、民間の国際交流団体への支援や文化交流事業を実施、青少年の海外派遣、学校間交流などの機会を提供します | | 【再掲】グローバル人材育成事業 | | 1.実施中 | | H29年4月 | | 5人 | | 50人 | | 14人 | | 63.60% | | 66.00% | | 67.40% | | 海外派遣以外にユースアライアンス会議を開催し、市内の若者と海外の若者が交流する機会を創出した。また国際交流員による学校訪問などを通じ、学校と連携することもでき、国際交流に関する意識の向上を促している。 | | | | | | | | | | | | |
| 【再掲】市国際交流協会支援事業 | | 1.実施中 | | H4年8月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑯ 地域資源を活かした観光戦略を進めます(P68～69) | | 事業実施状況 | | 時期(H○年○月) | | 新城ワリー経済効果 | | | 湯谷温泉入込客数 | | | 市への観光入込客数 | | | ☆「にぎわいの創出と交流人口対策」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(観光課) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 観光プロモーション事業 | | 1.実施中 | | H27年6月 | | | | | | | | | | | | | | 新東名高速の開通によるアクセスの向上、大河ドラマの影響もあり、市への観光入込客数は目標を大きく上回る結果となった。しかし、個々の施設や観光地で見ると、決して増加しているわけではなく、横ばいもしくは減少している状況である。入込客数はもつくるの来場者数によるところが大きい結果となっている。市への誘客促進のため、高速道路のサービスエリアでプロモーション事業を実施した。今後も、ワリーをはじめとした新城の自然を生かしたアウトドアスポーツイベントの開催や、アウトドア関連産業の誘致を行うほか、効果的なPR活動を行うことにより、新城への誘客促進を図る。 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ふるさと納税推進事業 | | 1.実施中 | | H25年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | DOS地域再生事業 | | 1.実施中 | | H16年6月 | | 890,000千円 | | 900,000千円 | | 1,129,200千円 | | 71千人 | | 74千人 | | 50千人 | | | | | 1,929千人 | | 3,000千人 | | 3,241千人 | | 44.00% | | 60.00% | | 45.80% | |
| | | 湯谷温泉街振興事業 | | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 観光のまち新城PR事業 | | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑰ 観光施設を有効に活用します(P69) | | 事業実施状況 | | 時期(H○年○月) | | 桜瀬公園入り込み客数 | | | 道の駅「もつる新城」来場者数 | | | 道の駅「鳳来三河三石」来場者数 | | | 道の駅「つくで手作り村」来場者数 | | | ☆「にぎわいの創出と交流人口対策」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(観光課) | | | | | | | | | | | | | |
| 道の駅を集約交流の拠点施設として有効に活用するため、施設の充実と適正な維持管理に努めます。また、桜瀬公園の再整備を行い、利用促進を図ります。 | | 桜瀬公園再整備事業 | | 1.実施中 | | | | | | | | | | | | | | 桜瀬公園再整備については、基本設計を元に29年度、旧市民プール跡地の実施設計を行った。道の駅については、各道の駅が創設工事を凝らし来場者数増加の努力を行った結果、2駅で目標を上回る結果となった。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 道の駅管理事業 | | 1.実施中 | | 129千人 | | 179千人 | | 150千人 | | - | | 1,000千人 | | 1,241千人 | | | | | 60千人 | | 66千人 | | 58千人 | | 110千人 | | 120千人 | | 142千人 | | 44.00% | |
| ⑱ 光ファイバネットワークを有効に活用します(P60) | | 事業実施状況 | | 時期(H○年○月) | | 市への観光入込客数 | | | 桜瀬公園入り込み客数 | | | ☆「地域情報化への取り組み」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(情報システム課) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | Wi-Fiステーション及び無線アクセス装置を整備し、観光情報等を提供することで観光地への誘客を図ります。 | | Wi-Fi整備事業 | | 2.完了 | | H30年3月 | | 1,929千人 | | 3,000千人 | | 3,241千人 | | 129千人 | | 179千人 | | 150千人 | | 67.80% | | 70.00% | | 73.20% | | 設楽原歴史資料館にWi-Fi環境を整備。 | | | | | | |
| ⑲ 魅力ある商店街づくりを応援します(P60) | | 事業実施状況 | | 時期(H○年○月) | | イベント(軽トラ市)集客数 | | | ☆「便利な市街地・中心街の整備」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(商工政策課) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 行政、商工団体、事業者、市民が連携し、イベントの開催、事業者の経営改善への支援などを進めます。 | | 商工業等活性化支援事業 | | 1.実施中 | | H21年4月 | | 28千人 | | 31千人 | | 29千人 | | 30.40% | | 45.00% | | 30.80% | | 毎月第4日曜日は、軽トラ市を開催することで集客が見込めるが、普段の商店街の魅力づくりへの支援策を関係団体で検討中。 | | | | | | | | | | | | |
| ⑳ 地域の環境を学びます(P61) | | 事業実施状況 | | 時期(H○年○月) | | ジオツアー参加者数 | | | 日本ジオパーク認定 | | | ☆「環境対策への取り組み」の満足度 | | | 進捗状況の詳細・改善点(生涯学習課) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ジオパーク構想を東三河の広域で進めます。ジオサイトの保全・整備を進めるとともに、地域の人からジオガイドを養成します。 | | ジオパーク構想推進事業 | | 1.実施中 | | H29年9月 | | 40人 | | 60人 | | 71 | | - | | 認定 | | 申請準備中 | | 61.00% | | 65.00% | | 63.60% | | ツアー参加目標は達成。申請は東三河8市町村で準備段階。 | | | | | | | | |

第2次新都市総合計画体系図等イメージ



※参考例

第1次新都市総合計画基本計画の個別目標(施策)

- 1 まちづくりの協働体制を整備します
- 2 情報の発信と共有を進めます
- 3 市民ニーズを把握します
- 4 広域連携・交流を進めます
- 5 市民活動を応援します
- 6 地域内分権の担い手を組織します
- 7 市民交流を進めます
- 8 男女共同参画社会をつくりま
- 9 多文化共生を進めます
- 10 国際交流活動を応援します
- 11 地域資源を活かした観光戦略を進めます
- 12 観光施設を有効に活用します
- 13 利用可能な情報システムの拡大を進めます
- 14 光ファイバネットワークを有効に活用します
- 15 森林の保全・整備を進めます
- 16 林業生産活動を応援します
- 17 林業基盤の整備を進めます
- 18 農業生産物の消費拡大を進めます
- 19 農業生産活動を応援します
- 20 農業基盤の整備を進めます
- 21 魅力ある商店街づくりを応援します
- 22 企業誘致を進め、雇用を確保します
- 23 がんばる中小企業を応援します
- 24 地域産業振興政策を進めます
- 25 公共交通網の整備を利用向上を進めます
- 26 道路網の整備を進めます
- 27 活気がある市街地をつくりま
- 28 安全な水を届けます
- 29 下水を処理し水環境を守ります
- 30 公園、墓園の整備を進めます
- 31 良質な住宅の整備を進めます
- 32 生活環境を保全します
- 33 移住・定住を進めます
- 34 歴史文化財を継承します
- 35 歴史文化財・伝承文化等の紹介・活用を進めます
- 36 確かな学力と郷土愛を育む学校づくりを進めます
- 37 地域ぐるみで青少年の健全育成を進めます
- 38 市民文化活動を応援します
- 39 市民スポーツ活動を応援します
- 40 生涯学習活動を応援します
- 41 病院・診療所の体制を整えます
- 42 地域医療の連携を進めます
- 43 予防医療を進めます
- 44 健康づくりを応援します
- 45 子ども生む環境を整えます
- 46 子ども育てる環境を整えます
- 47 保育ニーズに対応する保育サービスを進めます
- 48 地域内福祉・相互扶助活動を進めます
- 49 高齢者の生きがい対策を進めます
- 50 障害者の自立を支援します
- 51 地震・防災対策を進めます
- 52 災害対策能力を強化します
- 53 消防体制を強化します
- 54 防犯活動を進めます
- 55 交通安全対策を進めます
- 56 消費者支援活動を進めます
- 57 犬の愛護管理対策を進めます
- 58 地域の環境を学びます
- 59 地域の環境を調査し紹介します
- 60 農村環境を保全します
- 61 森林環境を保全します
- 62 水辺の環境を保全します
- 63 循環型社会への取り組みを進めます
- 64 廃棄物の適正処理を進めます
- 65 財源の確保に努めます
- 66 負担の適正化・資産の活用を進めます
- 67 財源配分・予算編成を見直します
- 68 歳出の抑制に努めます
- 69 市民参加の機会を示します
- 70 行政手続きを明確にします
- 71 市民自治を進めます
- 72 行政評価制度を導入します
- 73 組織機構の見直しを進めます
- 74 適正な定員管理を進めます
- 75 民間委託等を進めます
- 76 優秀な人材を確保します
- 77 人材を育成します
- 78 能力に応じた適正評価等を進めます
- 79 人材を育てる職場をつくりま
- 80 情報の発信と共有を進めます
- 81 市民ニーズを把握します
- 82 情報技術によるサービス向上を進めます

<基本構想・基本計画イメージ>

多様な生き方や個性を認め合い、新しい価値観を創出する「ひと」

福祉・健康

めざすべき姿(目標)

市民ひとり一人が健康で文化的な生活をおくっています

上記の考え方、

めざすべき姿(目標)の現状と課題、将来予測

現状や課題を表すデータや表

医療費の推移

要介護認定者数の数値

めざすべき姿を達成するための方針

元気で健康な人生100年時代を過ごすため、乳幼児期から適切な食習慣を身につける教育を推進します。

福祉・健康

元気で健康な人生100年時代を過ごすため、乳幼児期から適切な食習慣を身につける教育を推進します。

個別目標(施策)

| No. | 施策の名称 | 施策の内容 | 主な事業 |
|-----|-------|-------|------|
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |

達成度指標

| 達成度指標 | 達成度指標の意味 | 現状値 | 目標値 |
|-------|----------|-----|-----|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

第2次新城市総合計画策定本部 プロジェクトチームの活動について

| PT名 | 第1回 | 第2回 |
|--------------|---|---|
| 福祉健康分野 | 5/22 ・工程の確認 ・政策分野の現状・課題・将来予測等の確認 | |
| 教育・文化・生涯学習分野 | 5/18 ・工程の確認 ・施策ごとに課題を確認 ・わかりづらい成果指標の修正 | |
| 生活・環境分野 | 5/22 ・工程の確認 ・基本方針に沿った施策・主な事業の検討 | |
| 安全・安心分野 | 5/17 ・工程の確認 ・各計画の現状、課題・将来予測について | 6/5 ・基本方針に沿った施策・主な事業の検討 ・施策達成度指標の確認 |
| 産業・経済・都市基盤分野 | 5/23 ・工程の確認 ・政策分野の現状、課題・将来予測の検討 | 5/31 ・政策分野の現状、課題・将来予測の確認 ・施策に関連する個別計画の確認 ・基本方針に沿った施策・主な事業の確認 |
| 地域活動分野 | 5/18 ・工程の確認 ・個別施策検証作業 | 6/1 ・基本方針に沿った施策・主な事業の確認 ・目指すべき姿を達成するための基本方針の検討 |
| 行政経営分野 | 5/23 ・工程の確認 ・基本方針に沿った施策・主な事業の検討 ・目指すべき姿を達成するための基本方針の検証 | |

第2次新城市総合計画政策別施策立案作業シート

1 政策分野

- ①福祉・健康 ②教育・文化・生涯学習 ③生活・環境 ④安全・安心
⑤産業・経済・都市基盤 ⑥地域活動 ⑦行政経営

2 政策分野の現状、課題・将来予測等

| 現状 | 課題・将来予測 |
|----|---------|
| | |

〈現状や課題などを表す統計データ等〉

3 第2次新城市総合計画終了時における政策分野の目指すべき姿・目標

| | |
|---------------|--|
| 目指すべき姿 | |
| 目指すべき姿の理由・考え方 | |

| | |
|---------------|--|
| 目指すべき姿 | |
| 目指すべき姿の理由・考え方 | |

| | |
|---------------|--|
| 目指すべき姿 | |
| 目指すべき姿の理由・考え方 | |

4 目指すべき姿を達成するための基本方針

基本方針に沿った施策・主な事業の修正に合わせて、基本方針を修正。

| | |
|-----|---|
| 方針1 | 誰もが情報を活用して、便利で暮らしやすい生活が営めるように、その時々のもっとも有効な ICT を活用しながら、市民への迅速かつ的確な情報提供と情報共有を図ります。 |
| 方針2 | 自治基本条例に基づき、行政経営における市民参加と協働体制を市民の視点で進めます。 |
| 方針3 | 市民活動団体の自立を促し、活性化を支援します。併せて、団体同士のネットワークづくりを進めます。 |
| 方針4 | 直接市民の声を聞く機会を充実させ、市民ニーズを把握し、市政へ活かします。 |
| 方針5 | 男女共同参画社会を推進するとともに、多様な生き方や価値観を持った人々を尊重・許容し、自分らしく生きられる社会づくりを進めます。 |
| 方針6 | 様々な文化的背景を持った人々が、お互いの価値観の違いを認め、共に生活できる多文化共生社会の実現のため、様々な国際交流の機会を創出し、人材を育成します。 |

5 基本方針に沿った施策・主な事業

| NO | 施策の名称 | 継廃等 | 理由 |
|----|----------------------|-----|--|
| 1 | 情報の発信と共有を進めます | 統合 | No. 1～3を統合する。基本方針の表記（文言）については、次回会議までに案を考えてくる。情報発信の方法は、広報紙、CATVのほか、 <u>タイムリーな手法</u> （現在で言うとSNS等）とする。光ファイバーは市全域に整備されたが、普及・加入率とも頭打ちではないか。 |
| 2 | 利用可能な情報システムの拡大を進めます | 統合 | |
| 3 | 光ファイバネットワークを有効に活用します | 統合 | |
| 4 | 情報技術によるサービス向上を進めます | | 行政経営分野で検討。 |
| 5 | まちづくりの協働体制を整備します | 統合 | No. 7と統合する。自治基本条例が制定された。さらなる市民自治の推進を図る。 【例】自治基本条例に基づき・・・進めます。 |
| 6 | 市民活動を応援します | 継続 | 市民活動団体の自立を促すための支援は継続する。また、団体同士のネットワークの推進を図る。（補助制度の見直し、段階的廃止、移行等） |
| 7 | 地域内分権の担い手を組織します | 統合 | No. 5と統合する。 |
| 8 | 市民参加の機会を示します | | 行政経営分野で検討。 |
| 9 | 市民自治を進めます | | |
| 10 | 行政評価制度を導入します | | |
| 11 | 市民ニーズを把握します | 継続 | 市民の声を聴く施策としては継続するが、基本方針の内容をスリム化する。施策の名称についても検討する。 |
| 12 | 男女共同参画社会をつくります | 継続 | 新城市男女共同参画プランに則った事業を進める。また、多様な社会（LGBTなど）に対応した施策を展開。 |
| 13 | 行政手続きを明確にします | | 廃止でよいと思うが、行政経営分野で検討。 |
| 14 | 民間委託等を進めます | | |
| 15 | 多文化共生を進めます | 統合 | 国際交流を通じて、・・・進めます。 「人材育成」をキーワードとする。 |
| 16 | 国際交流活動を応援します | 統合 | |
| 17 | 広域連携・交流を進めます | | 廃止でよいと思うが、行政経営分野で検討。 |



| NO | 施策の名称 | 継廃等 | 理由 |
|----|-------------------|-----|----|
| 1 | 情報化を推進します | | |
| 2 | 市民自治によるまちづくりを進めます | | |
| 3 | 市民活動を応援します | | |

| | | | |
|---|----------------------|--|--|
| 4 | 市民ニーズを把握します | | |
| 5 | 男女共同参画社会を進めます | | |
| 6 | グローバル人材育成と多文化共生を進めます | | |

6 施策達成度指標（市民満足度調査以外を記載）

| 施策 No. | 指標内容 | ①指標の意味 ②指標出典・把握方法 | 現状値 (データ年) | 目標値 (データ年) |
|--------|----------------------------|--|------------------|---------------|
| 1・2・4 | CATV加入率(インターネット含む) | ①市政番組を放映しているケーブルテレビ、光ファイバケーブルを利用したインターネット、ケーブルテレビ電話サービスへの加入率。 ②情報システム課で把握 | 65.0% (H29) | |
| 3・4 | 光ファイバケーブル引込率 | ①市で設置した光ファイバケーブルの各戸敷地への引き込み率。 ②情報システム課で把握 | 83.4% (H29) | |
| 5 | 公募による市民委員数 | ①市役所内で各種委員会の公募による市民委員の人数を年度末に調査する。 ②まちづくり推進課で把握。 | — (H29) | |
| 6 | めざまち申請件数 | ①まちづくり活動の支援事業である「めざせ明日のまちづくり事業」への申請数の把握。 ②まちづくり推進課で把握 | 7件 (H29) | |
| 6 | サポートセンター登録団体数 | ①市民活動の拠点として設置している市民活動サポートセンターの利用登録団体数の把握。 ②まちづくり推進課で把握。 | 32団体 (H29) | |
| 7 | 地域協議会開催数 | ①10地域自治区に設置した地域協議会の開催数。 ②自治振興課で把握 | 98回 (H29) | |
| 8 | 市民協働欄記入率 | ①施策の立案段階から市民参加を心がけるため、事務事業実施計画(評価)シートに市民参加の時期、内容を明記。 ②まちづくり推進課で把握 | 100% (H29) | |
| 9 | 市民まちづくり集会参加者満足度 | ①自治基本条例に基づく市民まちづくり集会参加者のアンケート結果。 ②まちづくり推進課で把握。 | 73.2% (H29) | |
| 10 | 評価事務事業数 | ①評価シートを作成する事業数 ②企画政策課で把握。 | 322事業 (H29) | |
| 11 | 市政報告会参加数 | ①市内各地域に出向き、市長自ら市政について市民に報告を行う市政報告会の各会場の出席者数の合計 ②秘書人事課で把握 | 452人 (H28) | |
| 12 | 審議会等への女性登用率 | ①市役所内で稼働する各種委員会のうちの女性委員の割合を年度末に調査する。 ②まちづくり推進課で把握 | 25.2% (H29) | |
| 13 | 市ホームページアクセス件数 | ①市ホームページのトップページを閲覧した人の月平均数 ②秘書人事課で把握 | 37,641件 (H29) | |
| 14 | 指定管理施設数 | ①株式会社やNPO法人等が市の所有する施設の管理運営を代行する施設数 ②行政課で把握 | 29件 (H29) | |
| 15 | 外国人相談件数 | ①毎週2時間開設している外国人相談窓口への相談件数 ②ニューキャッスル交流推進室で把握 | 202件 (H29) | |
| 16 | 海外派遣参加者が市政に興味を持ち、市の行事に参加する | ①高校生海外派遣や世界新城アライアンス会議などへの参加者が市の行事に参加・協力する人数 ②ニューキャッスル交流推進室で把握 | 14人 (H29) | |
| 17 | 本市広域事業数 | ①東三河広域連合、東三河振興ビジョン推進事 | 5事業 | |

